

# コロナ禍における 企業のオンライン研修に関する調査報告書

eラーニング戦略研究所  
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <https://www.digital-knowledge.co.jp/>

# 目次

1. 調査概要 .....	3
2. まとめ .....	5
3. 本調査結果のポイント .....	6
4. アンケート調査結果 .....	10
5. 調査データ ～業種別クロス表～ .....	35
6. 調査データ ～企業規模別クロス表～ .....	56

# 1. 調査概要

## 調査概要

調査目的	: コロナ禍における企業のオンライン研修の実施状況と変化、課題を調査する
調査期間	: 2020年9月2日(水)~9月4日(金)
調査方法	: Webアンケート方式
調査地区	: 全国
調査対象	: オンライン研修を実施している企業の人事・教育担当者
有効回答	: 100

## 調査項目

1. 新型コロナウイルスの感染拡大は研修や人材育成に影響があったか
2. どのような影響があったか
3. オンライン研修の導入時期
4. オンライン研修を導入している研修の種類 (2020年1月以前と2月以降の比較)
5. オンライン研修を導入している研修の内容 (2020年1月以前と2月以降の比較)
6. オンライン研修の形式
7. オンライン研修で利用しているコンテンツ
8. オンライン研修の導入・利用拡大にあたり行った準備
9. eラーニングシステム (LMS) の導入有無
10. LMSに重視するポイント
11. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったこと
12. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果
13. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変化したか・今後の展望

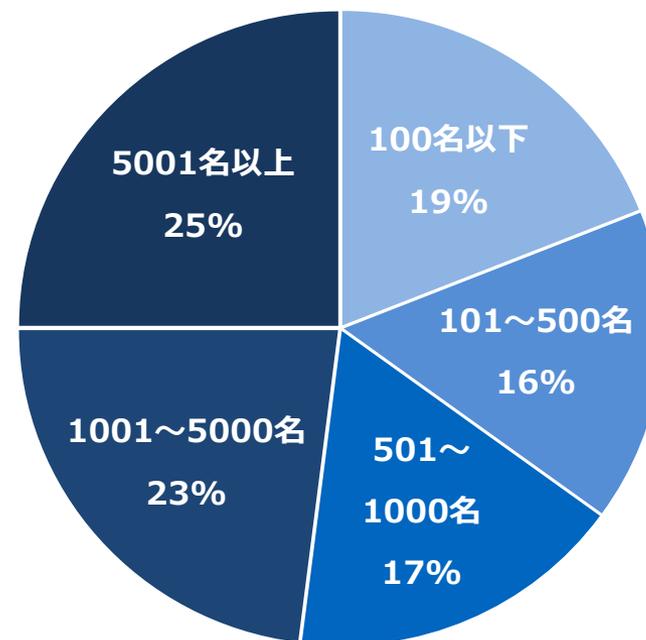
## 回答者属性

**年代別内訳**：20代 4%、30代 26%、40代 28%、50代 32%、60代 10%

**地域内訳**：北海道1%、東北3%、関東53%、中部12%、近畿20%、中国4%、四国2%、九州5%

**業種内訳**：製造20%、建設4%、金融・保険7%、情報通信5%、卸売・小売8%、宿泊・飲食2%、生活関連サービス・娯楽1%、その他サービス11%、医療・福祉8%、教育・学習支援19%、運輸・郵便5%、電気・ガス・水道3%、その他7%

**企業規模内訳**：従業員数100名以下 19%、  
101～500名 16%、  
501～1000名 17%、  
1001～5000名 23%、  
5001名以上 25%



## 2. まとめ

eラーニング戦略研究所は2020年9月、オンライン研修を実施している企業の人事・教育担当者を対象に、新型コロナウイルスの感染拡大による人材育成への影響と、オンライン研修の実施状況に関する調査を実施しました。

その結果、「コロナで新入社員研修が実施できなくなった」が74.7%に上るなど、新型コロナウイルスの感染拡大で多くの企業が人材育成に甚大な影響を受けたことが明らかとなりました。

オンライン研修の導入時期は2020年2月以降が65%で、そのうち3～5月が52%を占めていることから、コロナ禍で実施が難しくなった対面研修の代替えとしてオンライン研修が緊急導入された様子が読み取れます。とくに新入社員研修のオンラインへの切り替えが顕著（2月以降3倍以上）ですが、それ以外の全社員・中途入社・職種別・階級別の各研修、集合研修の事前教育・事後テストに至るまで、すべてにおいてオンライン研修の実施率が増加している点が注目されます。

アンケート結果はまた、業種や企業規模、座学や実務研修などの内容に関わらずオンライン研修の導入が進んだことを示しており、コロナ禍で企業のあらゆる研修が全方位的に、かつ短期間でオンライン化したことを裏付けるデータとなっています。

こうした研修の急速なデジタル化は、さまざまな問題を浮き彫りにしています。ネット環境の違いや通信トラブル、初期導入準備のほか、「効果測定・理解度把握が難しい」「一体感・達成感の醸成が難しい」「オンライン化しづらい内容への対応」など、オンライン研修の本質的な課題というべき内容も表面化しています。一方で、時間・場所・人数の制約がなく効率的なオンライン研修の有効性はひろく認知されつつあり、それに伴う交通費、会場費などのコスト面でも大きな効果を生み出していることも事実です。また、対面研修では難しかったことが可能になるなど、大きなパラダイムシフトが起きている様子もうかがえます。

企業研修の今後について、約半数が「オンライン研修が主体となる」「オンラインと対面のハイブリッド化が進む」と回答、「変わらない・元に戻る」28%を上回る結果となった今回のアンケート。「コロナの状況が見えない今、変わるかどうか情勢次第（近畿／教育・学習支援）」という声もあり、今後の動向が注目されます。

## 3. 本調査結果のポイント

### ■ 「新入社員研修が実施できなくなった」74.7%。コロナショックで8割超が人材育成に打撃

アンケートの結果、新型コロナウイルスの感染拡大は自社の教育研修や人材育成に影響を及ぼしたと回答した人は83%に上った。

その内訳は、

「従来の新入社員研修が実施できなくなった」74.7%、  
「従来の集合研修が実施できなくなった（職種別・階層別研修など）」72.3%、  
「テレワーク推進や三密回避によりOJTや現場教育の機会が減少した」55.4%、  
「オンライン研修導入や拡充のための準備に追われた」41%、  
「人材育成計画の見直しを余儀なくされた」32.5%  
などで、多くの企業が影響を受けたことがわかる。

とくに、新型コロナウイルスの感染が拡大し、緊急事態宣言が発令された時期が新卒の入社時期と重なってしまったことから、これまで通りの対面の新入社員研修が実施できなくなった企業が続出した。在宅勤務が増えるなか、現場に配属しOJTを実施するわけにもいかず、従来の人材育成の在り方が大きく崩れた形だ。

## ■ 6割以上がコロナ後にオンライン研修を“緊急導入” 実務研修も3割がオンライン化。業種、規模、内容問わず、多方面でオンライン化が進む。

企業がオンライン研修を始めた時期は「2020年1月以前」の35%に対し「2020年2月以降」が65%だった。そのうち3～5月が52%を占めている。

詳しく見ると、コロナ以前からオンライン研修を導入していた新入社員教育は17%だが、2月以降は64%と3倍以上に増えた。これは新人研修に限った話でなく、全社員・中途入社・職種別・階級別の各研修、集合研修の事前教育・事後テストに至るまで、すべてにおいて2月以降オンライン研修の実施率が増加している。

業種別に見ると、金融・保険では1月以前のオンライン研修実施率は1割程度。新入社員教育でのオンライン研修率はゼロだったが、2月以降は71.4%と急増している。さらに、その他すべての研修においてもオンライン研修を導入している点が注目される。こうした現象は、ほぼすべての業種で見られた。また、企業規模に関わらずオンライン研修の導入が進んでいることも明らかとなった。

もう一つ注目すべきは、オンライン研修で扱う内容の変化だ。コンプライアンスなどの一般的な座学はオンライン化しやすい内容であることから、コロナ前でも2割、コロナ後は6割がオンライン化されていた。しかしながら、現場教育やOJTが重視される実務研修や技術習得においても、コロナ後、3割がオンライン化されていることが分かった。

以上のことから、2020年2月以降のコロナ禍において、業種や企業規模、研修内容に関わらず、企業におけるあらゆる教育研修が全方位的に、かつ短期間でオンライン化したことが明らかとなった。

## ■ eラーニングシステム（LMS）がオンライン研修の中心的役割に。 一方、利用拡大で顕在化した本質的な課題とは？

企業で行われているオンライン研修の形式は「ライブ配信(同時双方向型)」54%、「録画配信(オンデマンド型)」45%、「ウェブ会議システムを使ったセミナー・ディスカッション」44%等が主流となっている。

こうしたオンライン研修の導入・規模拡大のためにどのような準備を行ったかを尋ねたところ、「LMSの導入・拡充・リプレイス」があわせて54.6%、次いで「eラーニングコースの開発」27.8%、「研修サービスの導入」25.8%、「ウェブ会議システムの導入」13.4%などとなった。全体の73%が「eラーニングシステム（LMS）を導入している」ことから、eラーニングが企業におけるオンライン研修のプラットフォームとして大きな役割を果たしていることが読み取れる。

研修の急速なデジタル化は、さまざまな問題も浮き彫りにしている。ネット環境の違いや通信トラブル、初期導入準備が大変だったという意見のほか、「効果測定・理解度把握が難しい」「一体感・達成感の醸成が難しい」「オンライン化しづらい内容への対応」など、オンライン研修の本質的な課題というべき内容も表面化している。

研修の効果や理解度をどう測定すべきかは、従来の対面研修においても多くの教育担当者を悩ませる課題だが、受講者の反応がわかりづらいオンライン研修では、対面以上に手ごたえを感じにくいようだ。こうした対策として、受講後のアンケートやレポート、理解度テストなどがより重視されていく可能性がある。実際に、今後LMSに重視するポイントとして「eラーニングと集合研修を一元管理できる」41%に次いで、「アンケート機能」「レポート提出機能」が共に37%と上位をマークしている。最近では、受講者の集中度を図る仕組みも出てきており、膨大な学習履歴データを活用した新たな評価方法などの普及も期待される。

## ■ 78%がオンライン研修に“効果あり”。 今後は「オンライン主体」「オンラインと対面のハイブリッド化」が加速か。

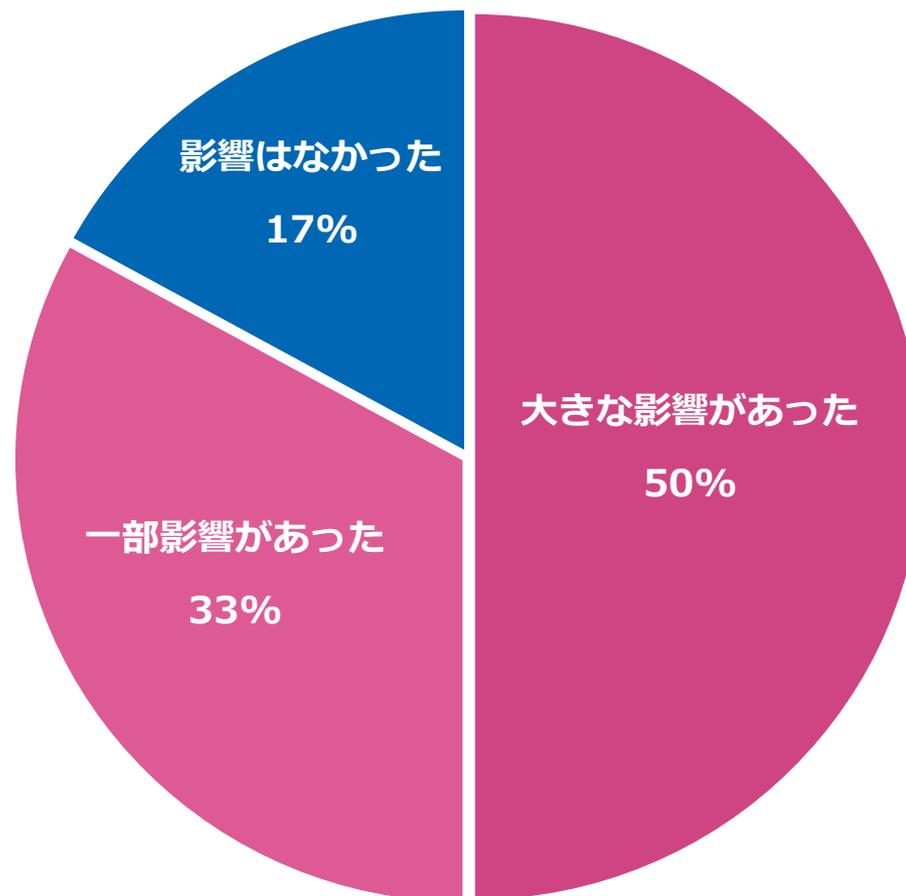
オンライン研修が増えた結果、さまざまなメリットや効果も明らかになってきている。もっとも多かったのは、「出張せずとも研修ができた（九州／教育・学習支援）」「オンデマンドでできる範囲が意外と多かった（関東／製造）」など。時間・場所・人数の制約がなく効率的なオンライン研修の有効性がひろく認知されつつあり、それに伴う交通費、研修会場などのコスト削減面でも大きな効果を生み出しているようだ。

さらに、「対面だとしにくい質問も簡単にチャットでできる（中国／教育・学習支援）」「再度復習させやすい（関東／その他サービス）」「社員の負担も少なくなり業務との両立がしやすくなった（関東／その他サービス）」など、対面研修では難しかったことが可能となったケースもある。総合すると、全体の78%がオンライン研修に何らかのメリットや効果を実感しているようだ。

企業研修の今後については、約半数近くが「オンライン研修が主体となる」「オンラインと対面のハイブリッド化が進む」と回答しており、「変わらない・元に戻る」28%を上回る結果となった。前述したLMSに重視する機能として「eラーニングと集合研修を一元管理できる」や「人事システム等既存システムとの連携」が上位にきていることから、従来型教育とオンライン研修のベストミックスを模索している企業が多いものと推察される。

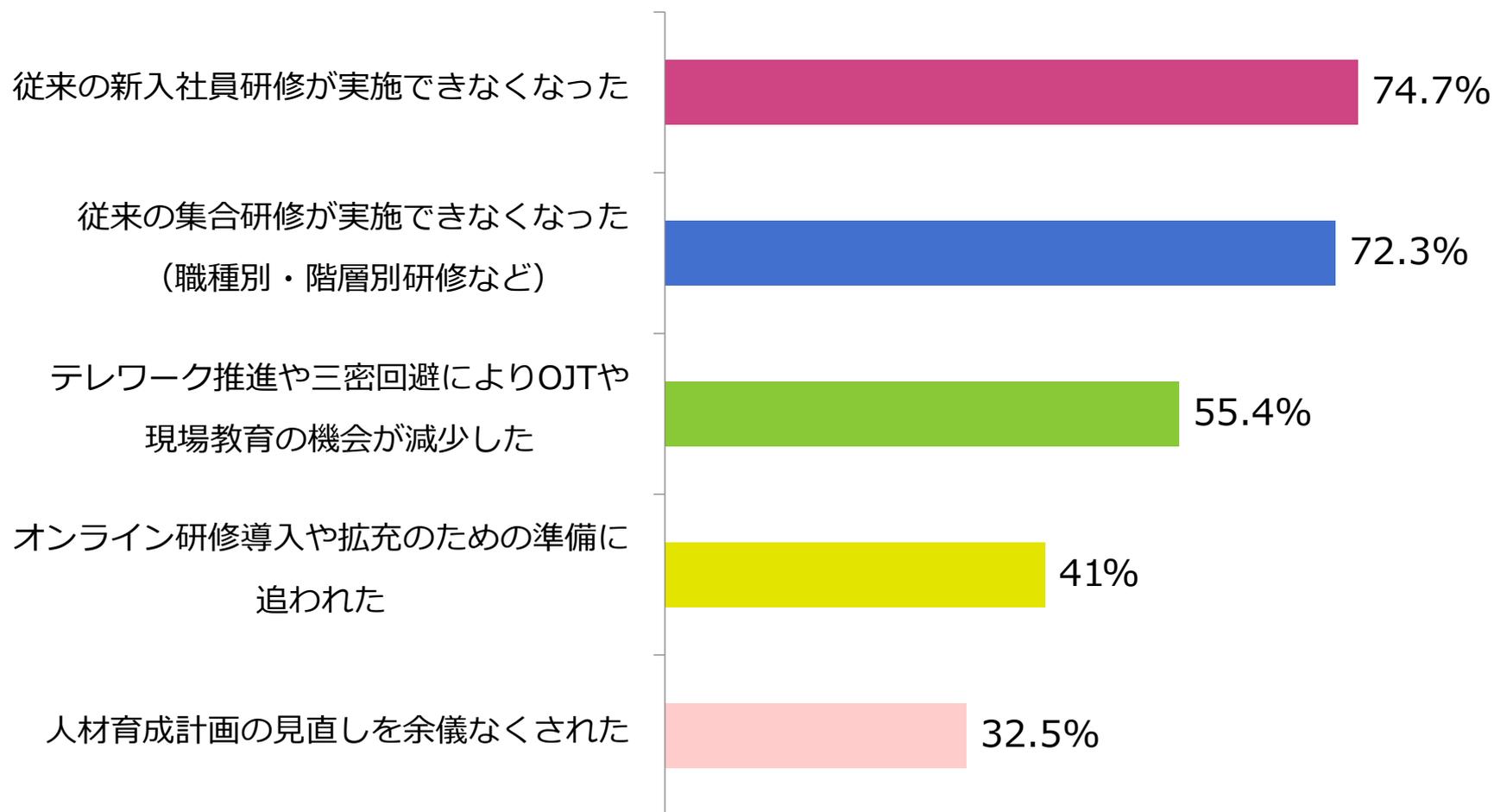
## 4. アンケート調査結果

# 1. 新型コロナウイルスの感染拡大は、自社の研修や人材育成に影響を及ぼしましたか。



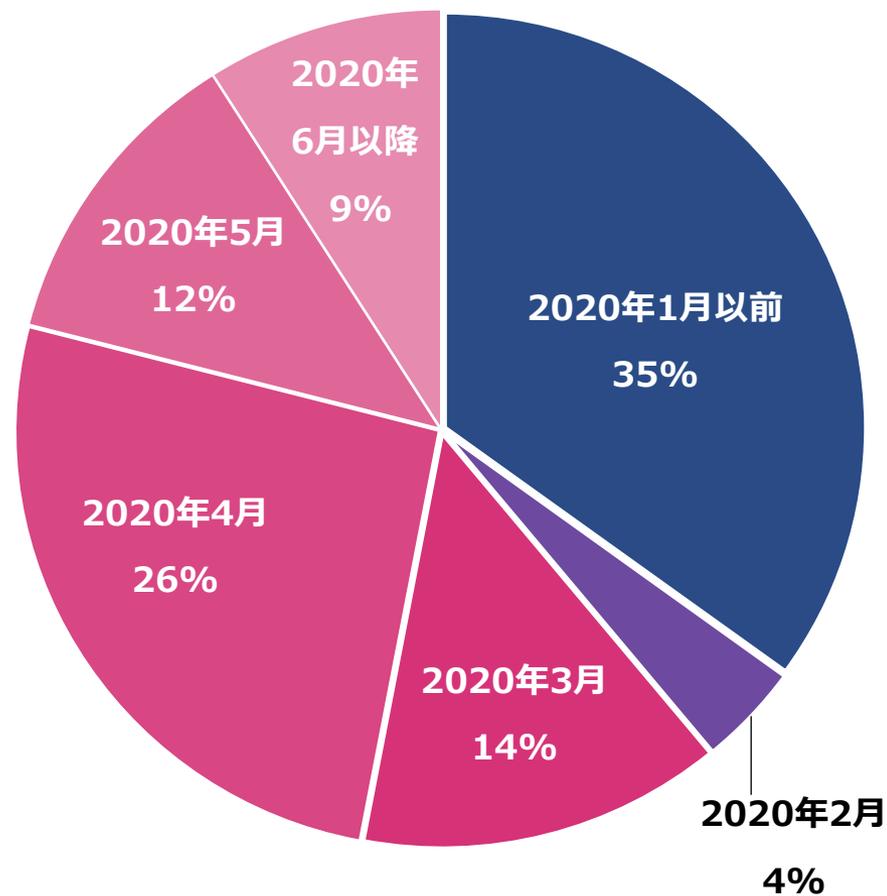
注1) n=100

## 2. 前問で「大きな影響があった」「一部影響があった」と回答した方にお聞きします。 どのような影響がありましたか。



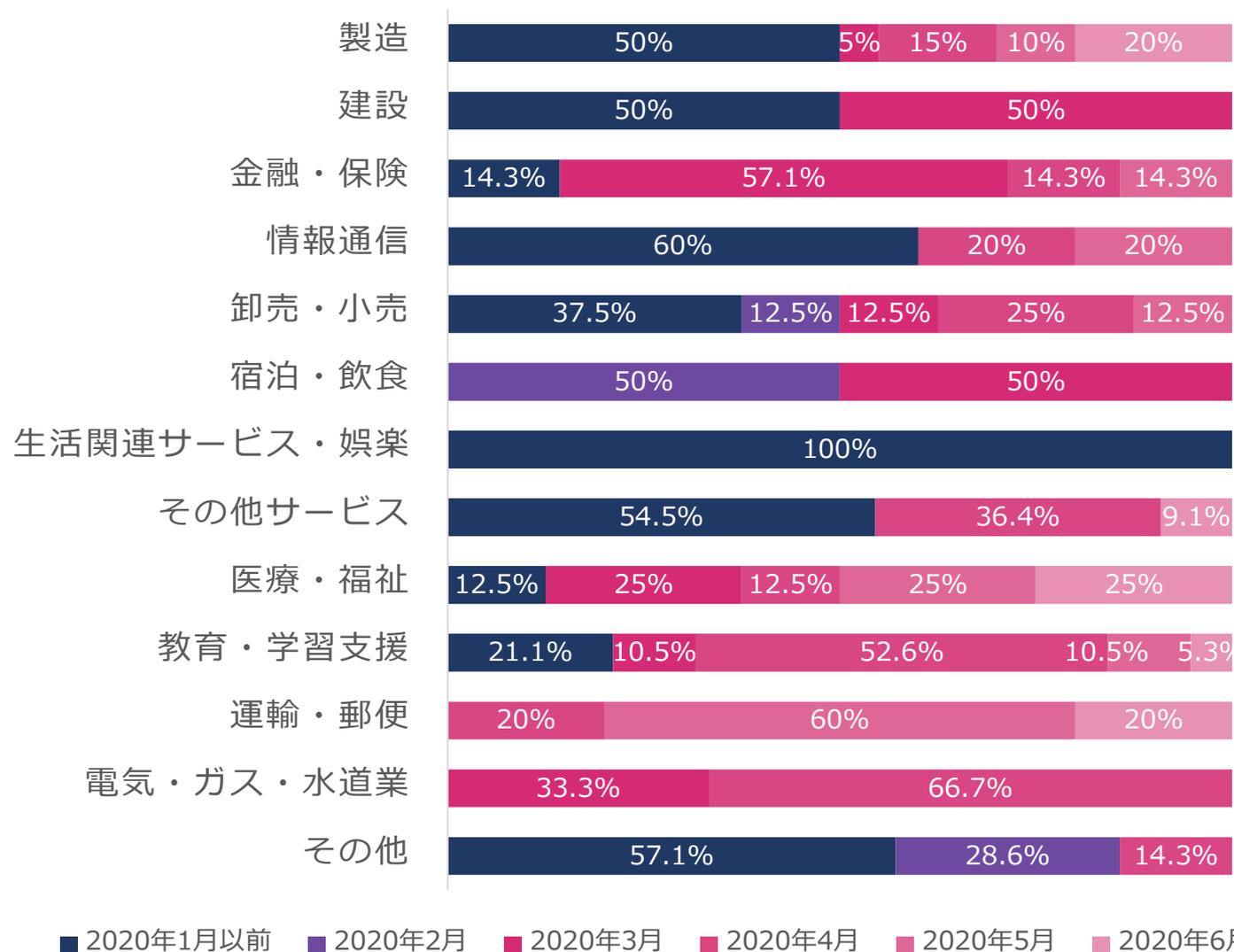
注1) n=83  
注2) 複数回答

### 3. オンライン研修はいつから実施していますか。



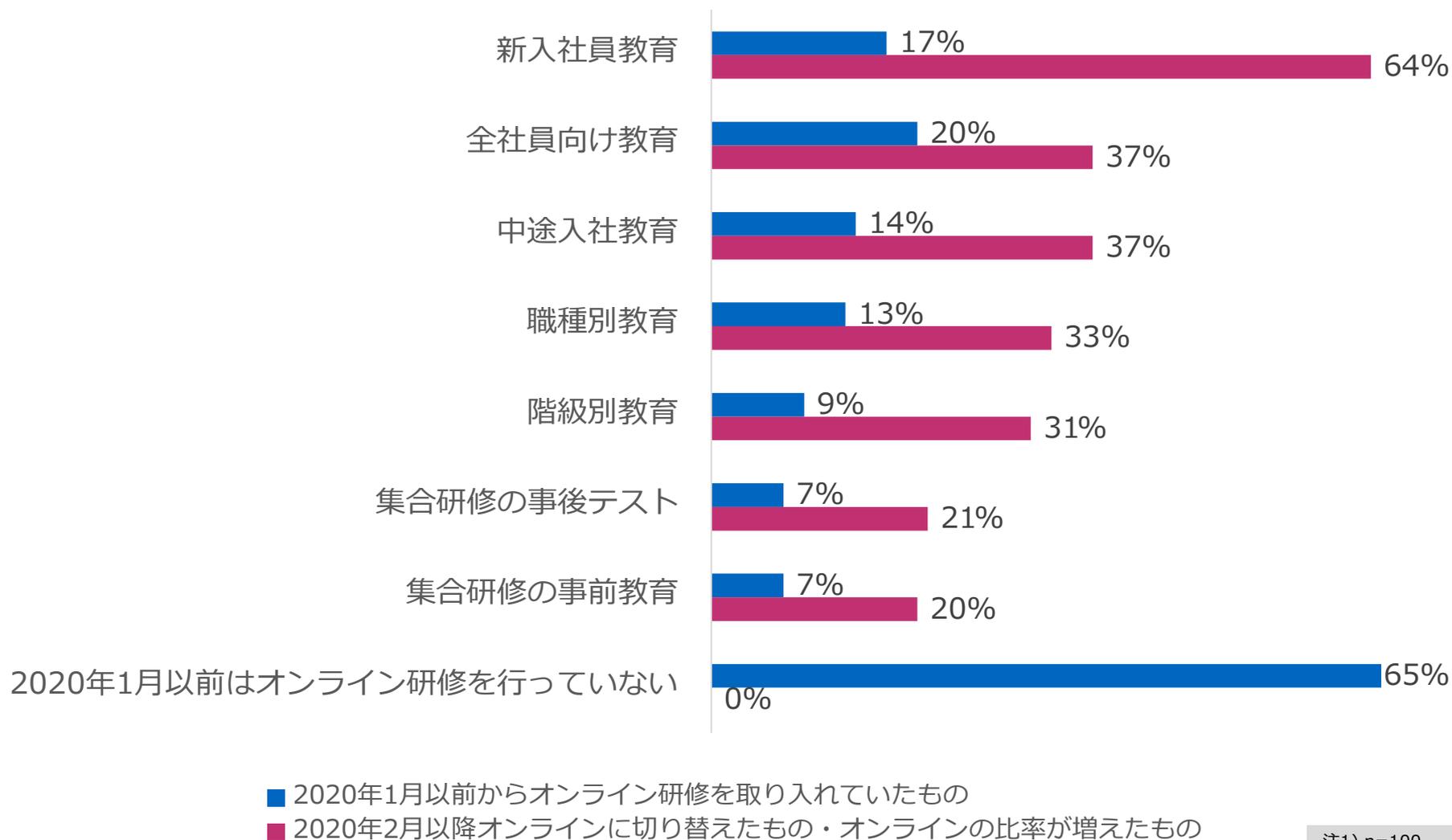
注1) n=100

## 業種別 オンライン研修の導入時期



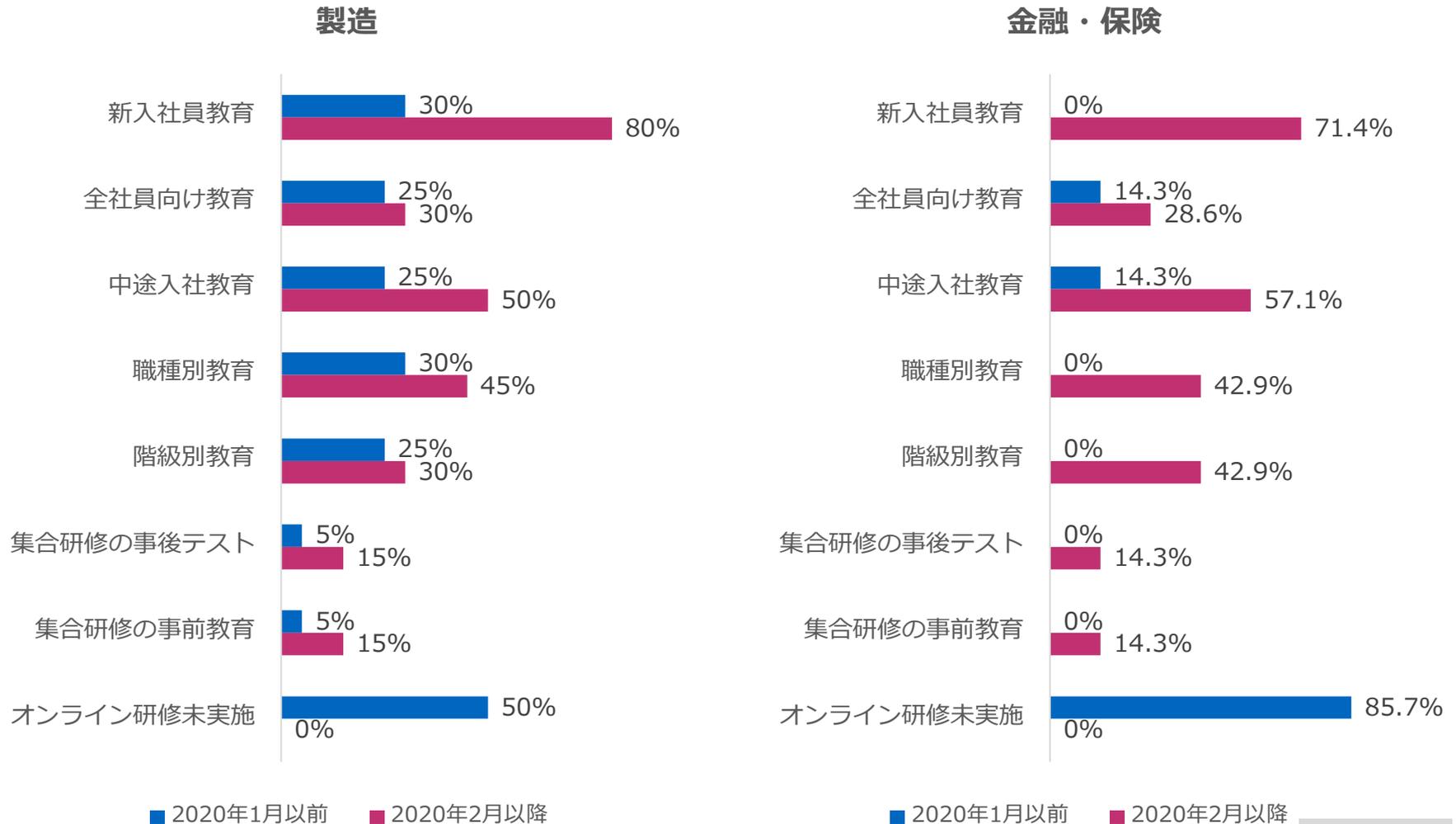
注1) n=100

#### 4. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修をお答えください。



注1) n=100  
注2) 複数回答

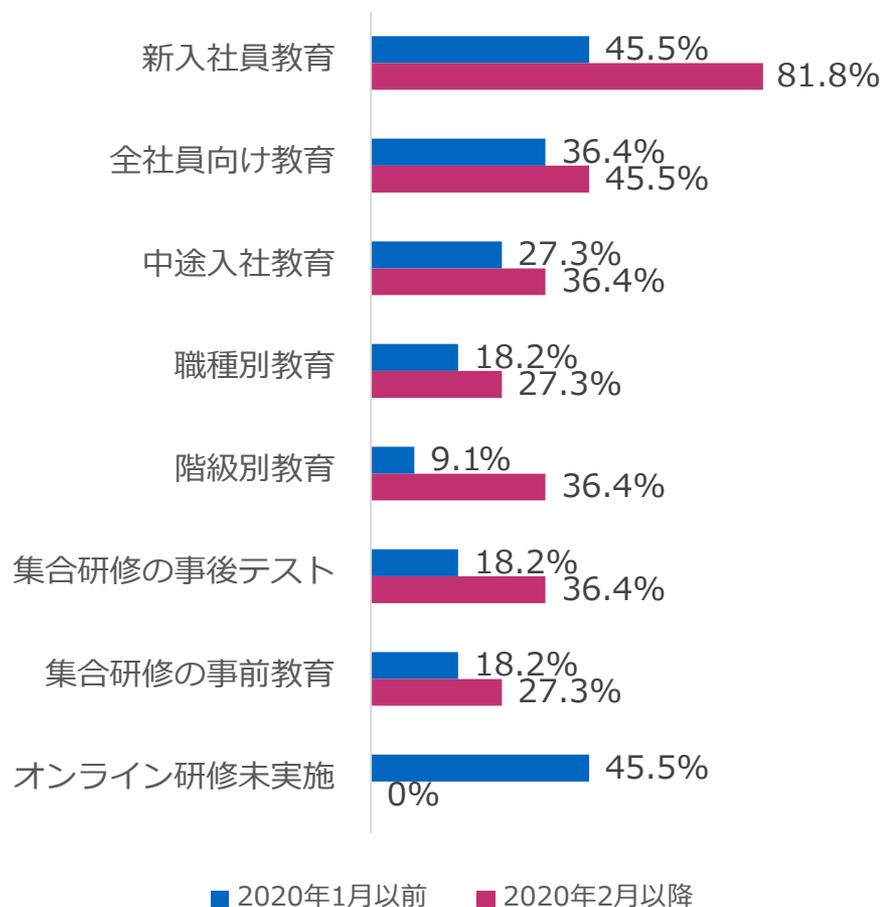
## 業種別 オンライン研修を導入している研修の種類（2020年1月以前と2月以降の比較）



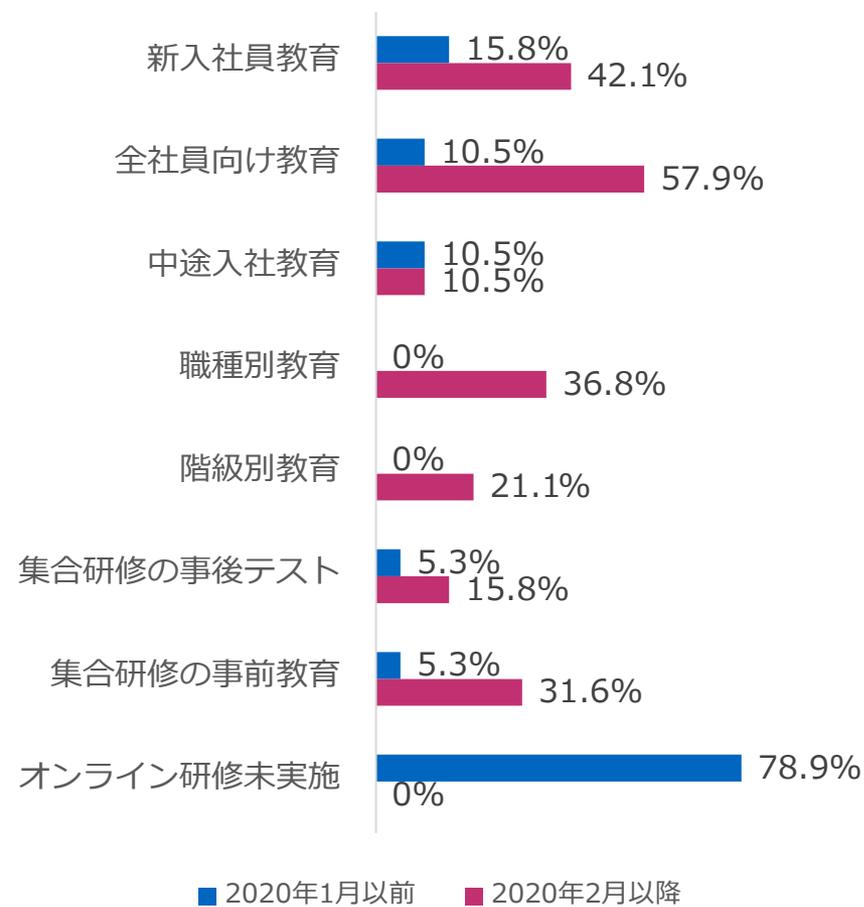
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 業種別 オンライン研修を導入している研修の種類（2020年1月以前と2月以降の比較）

## その他サービス

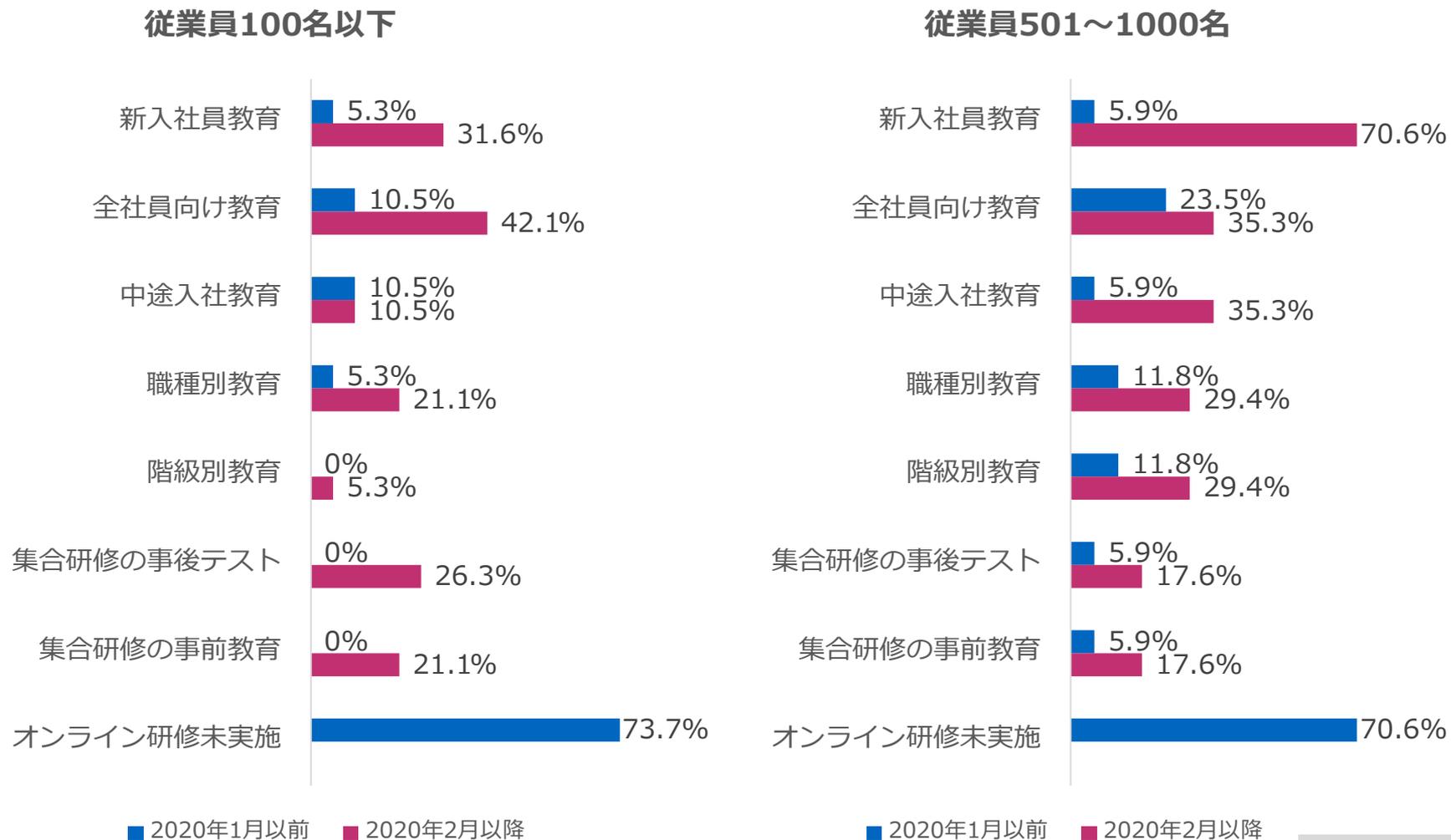


## 教育・学習支援



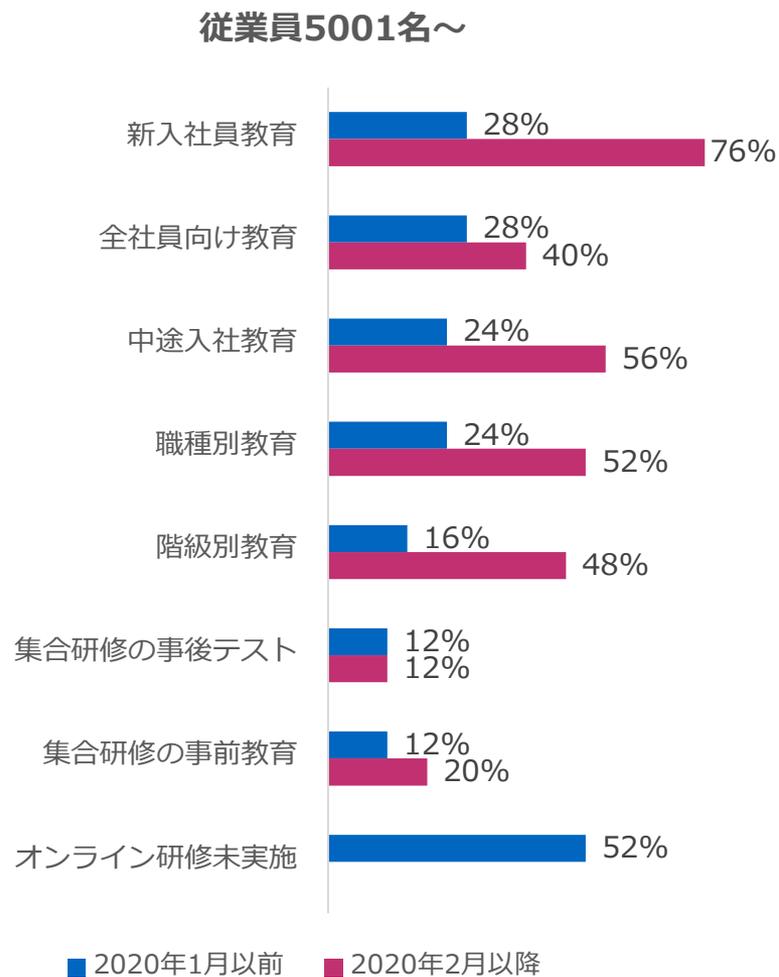
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 企業規模別 オンライン研修を導入している研修の種類（2020年1月以前と2月以降の比較）



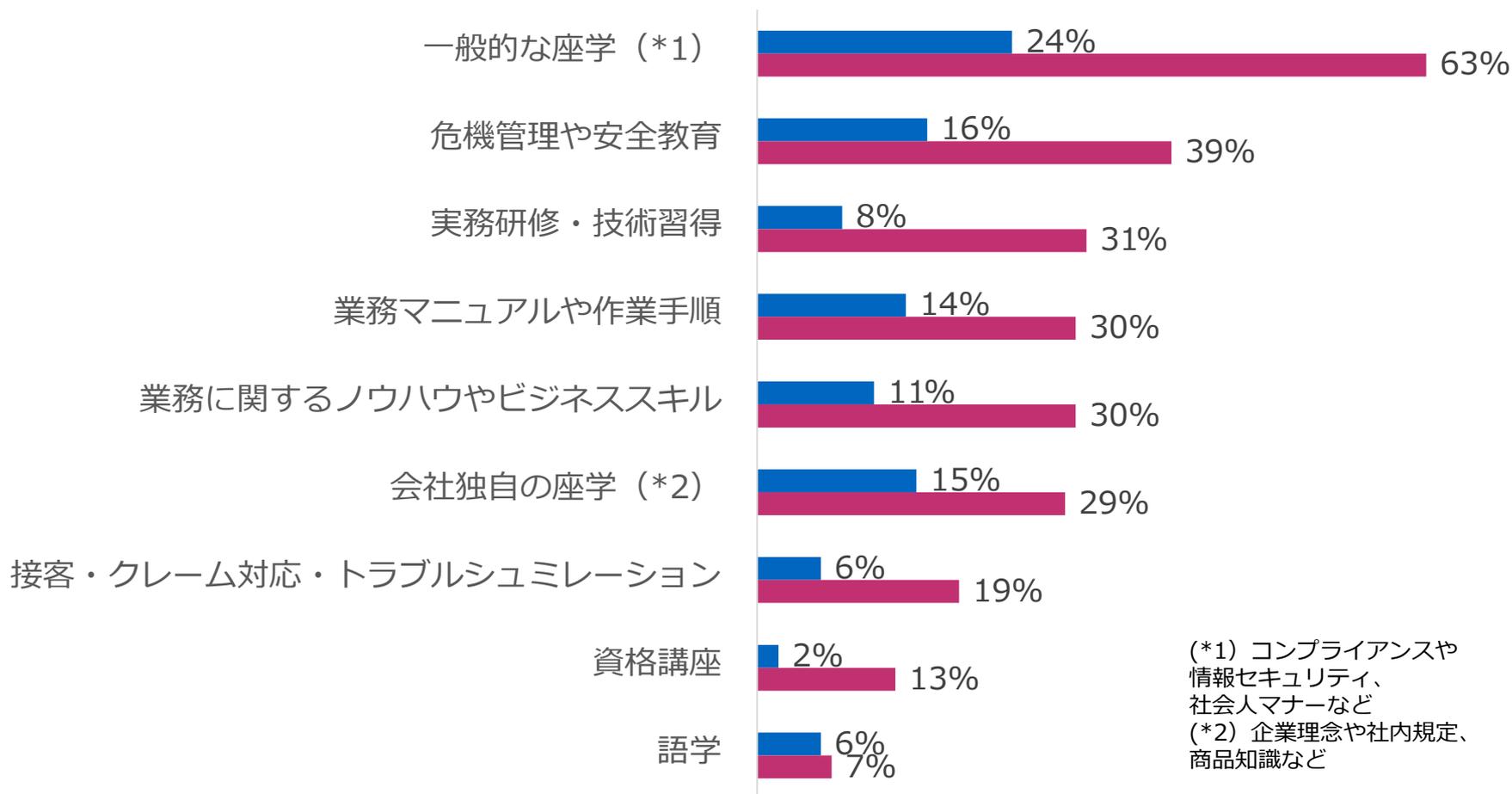
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 企業規模別 オンライン研修を導入している研修の種類（2020年1月以前と2月以降の比較）



注1) n=100  
注2) 複数回答

## 5. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修内容と、2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修内容をお答えください。

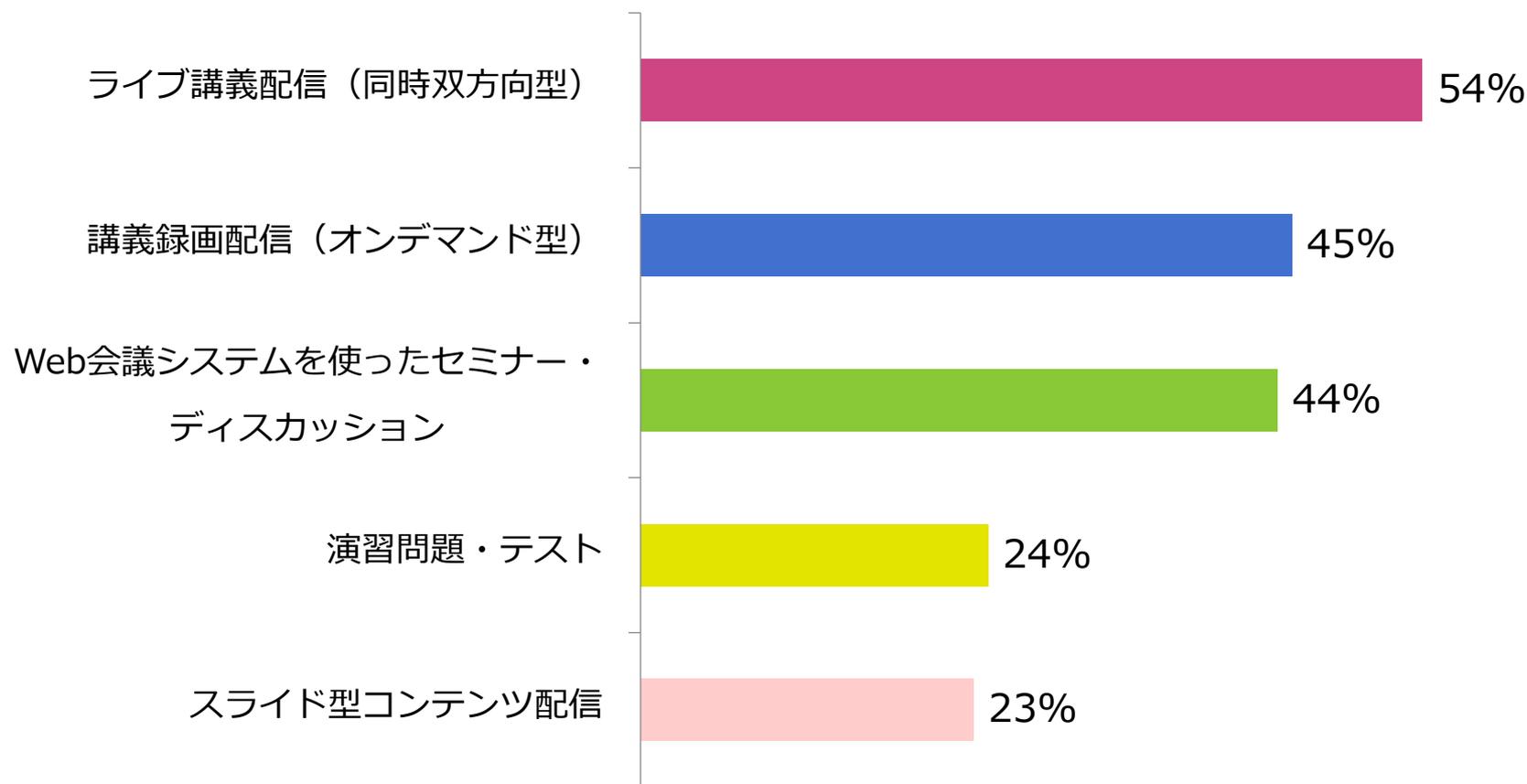


■ 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていたもの

■ 2020年2月以降オンラインに切り替えたもの・オンラインの比重が増えたもの

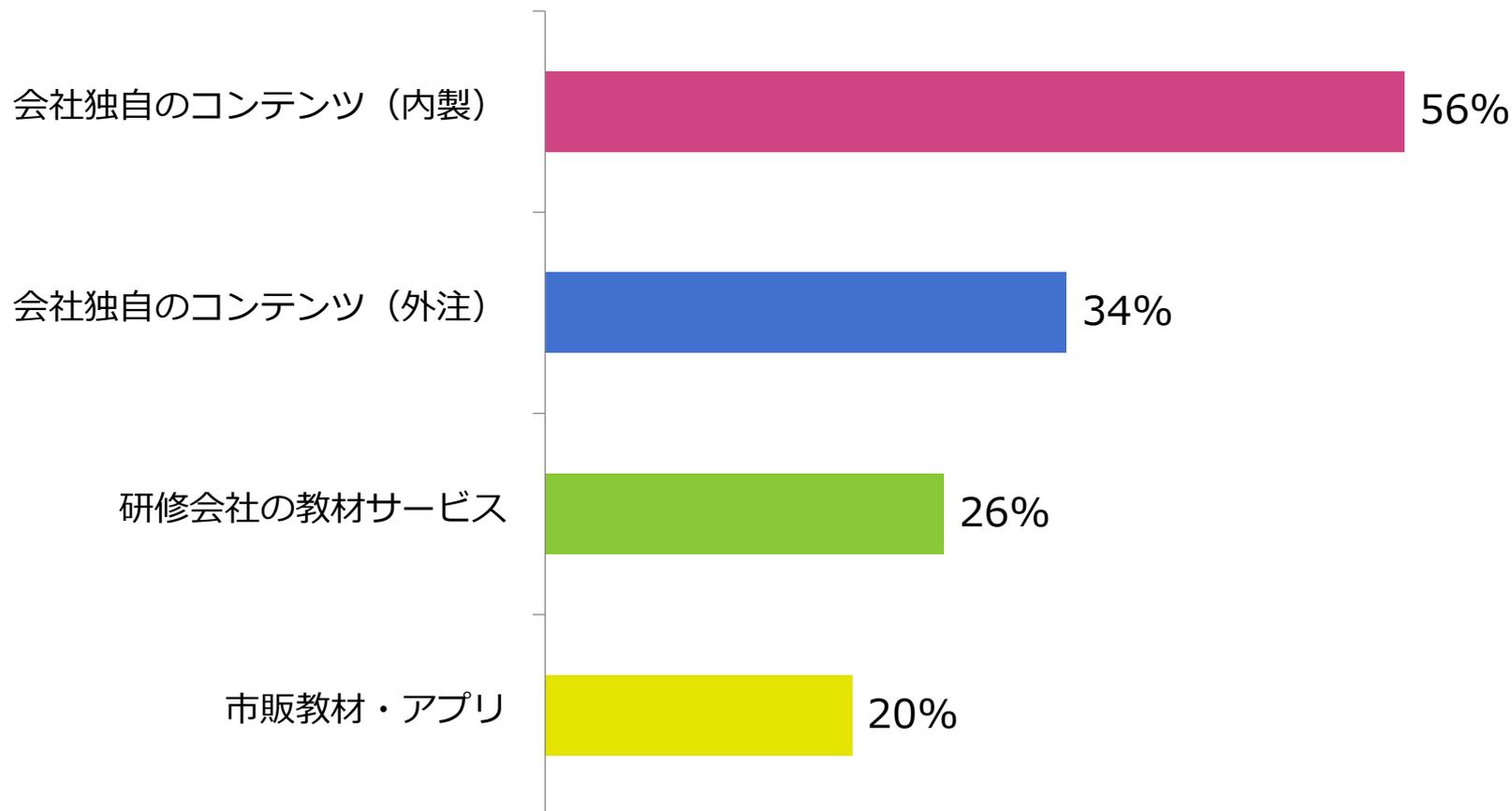
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 6. オンライン研修はどのような形式で実施していますか。



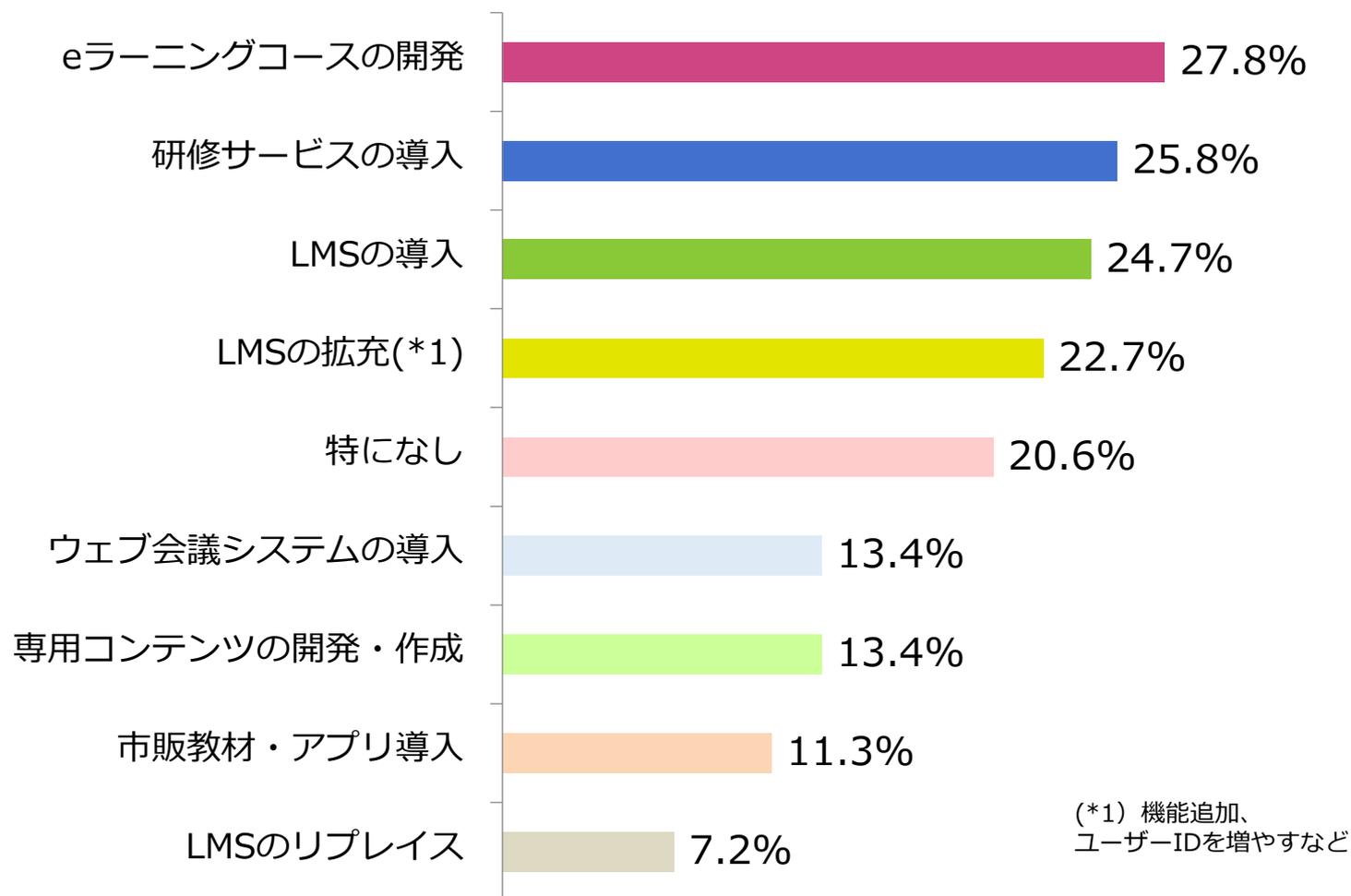
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 7. オンライン研修ではどのようなコンテンツを利用していますか。



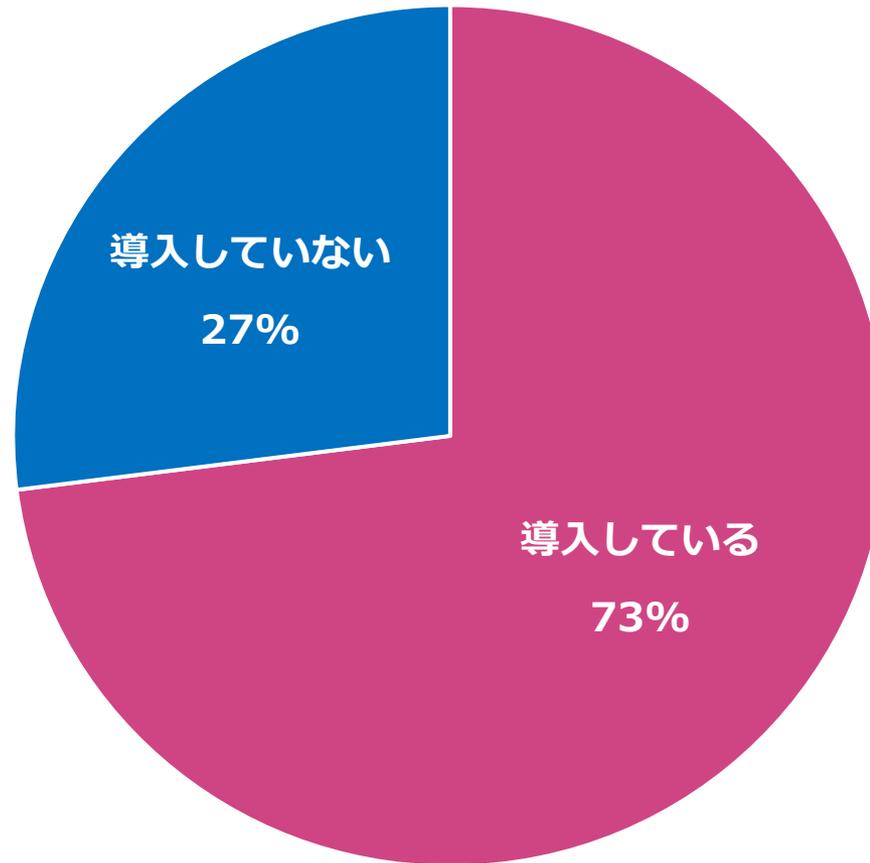
注1) n=100  
注2) 複数回答

## 8. オンライン研修の実施・規模拡大にあたりどのような準備・対応を実際に行いましたか。



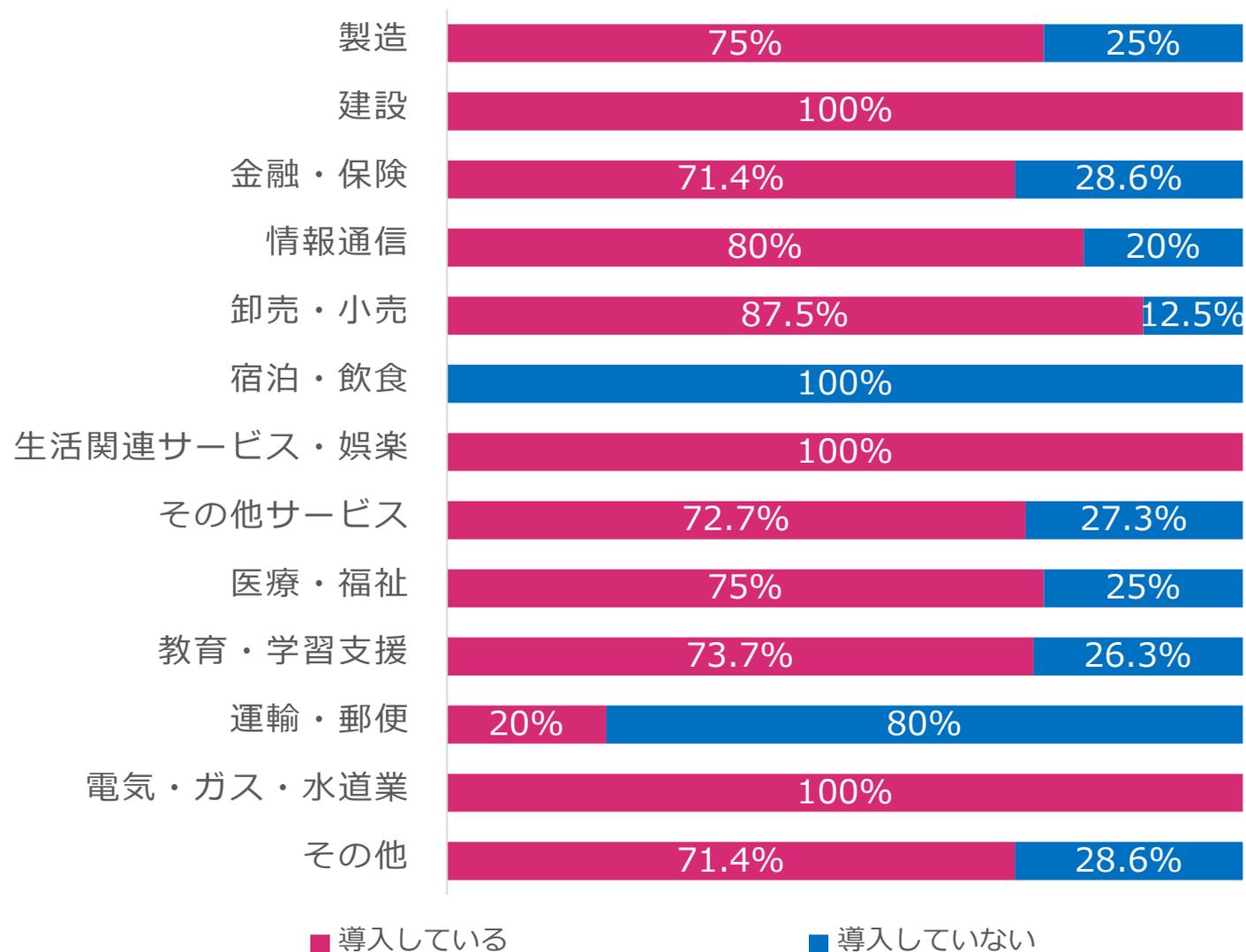
注1) n=97  
注2) 複数回答

## 9. eラーニングシステム（LMS）を導入していますか。



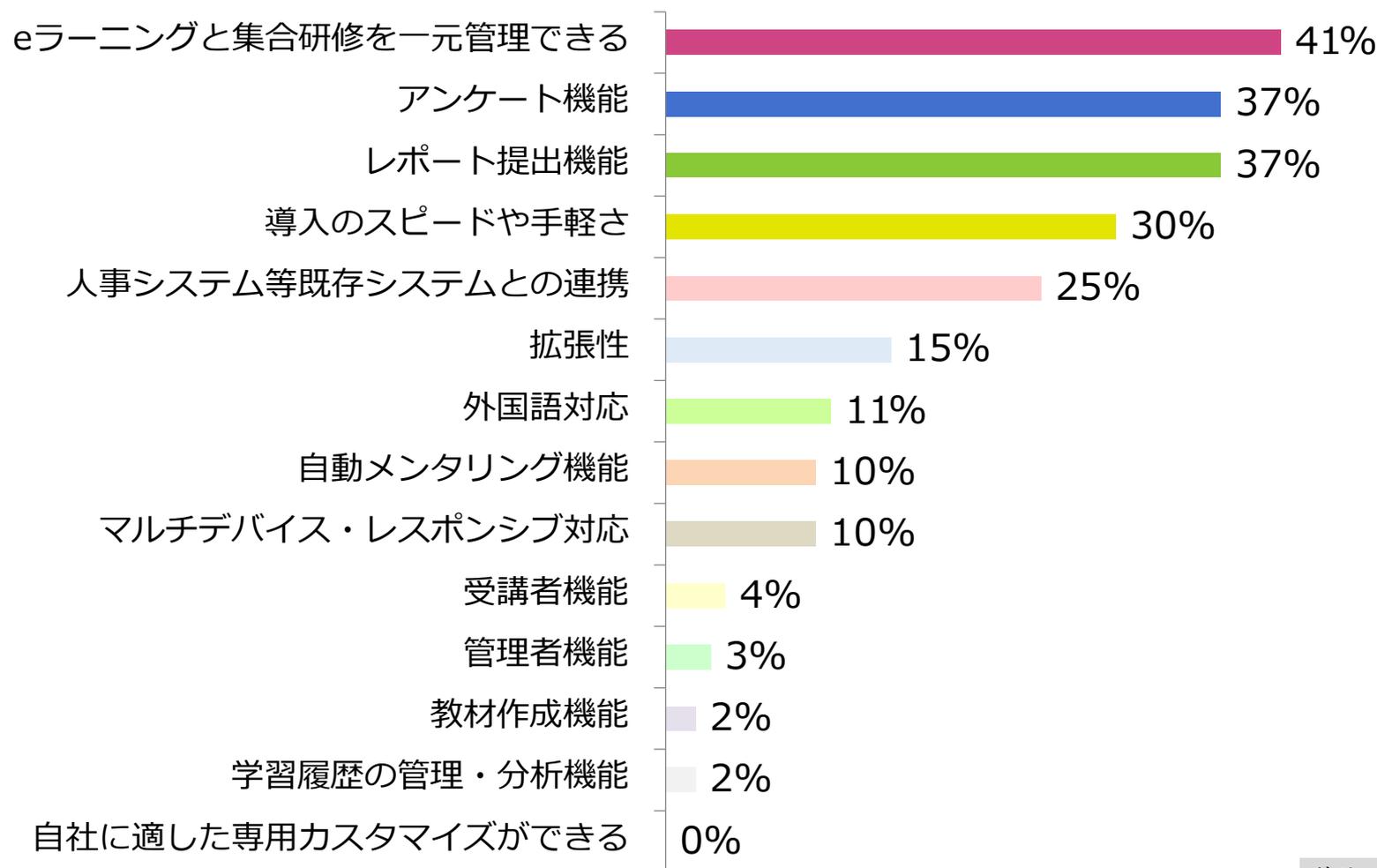
注1) n=100

## 業種別 eラーニングシステムの導入率



注1) n=100

## 10. 今後継続的にオンライン研修を行っていくことを考えたとき、LMSに重視するポイントは何ですか？近いものをいくつでもお答えください。



注1) n=100  
注2) 複数回答

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### ネット環境の違い・通信トラブル 20%

- ・映像や音声途切れることがある（関東／その他サービス）
- ・回線が安定しない（中部／卸売・小売）
- ・各自のネットワーク環境、パソコン環境に左右される（中国／教育・学習支援）
- ・ネットの不具合が多い（関東／金融・保険）
- ・通信が途中で止まったり切れたりしたときの対応（中部／教育・学習支援）
- ・対象者が参加できない環境の場合の対応（関東／その他）
- ・通信が不安定なメンバーがいると全体の進行スケジュールが遅れてしまう。だれやすくなる。（関東／その他サービス）
- ・遠隔参加者のICT環境（関東／教育・学習支援）
- ・通信の安定がなく画一的なことができない（四国／教育・学習支援）
- ・通信回線の不具合が多くなかなか定時に始められない。オンライン専用スタジオの設営（近畿／教育・学習支援）
- ・接続トラブル（関東／卸売・小売）
- ・通信の不安定さ（関東／運輸・郵便）

### 初期導入のための準備 12%

- ・機材をそろえること（関東／製造）
- ・機材のセッティングに手間がかかる（関東／医療・福祉）
- ・機器の導入（近畿／金融・保険）
- ・コンテンツ作成（九州／教育・学習支援）
- ・教材の再編集（関東／製造）
- ・準備に相当の時間を費やした（関東／金融・保険）
- ・諸々の準備（関東／卸売・小売）
- ・初期導入が大変だった（中国／金融・保険）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### 効果測定・理解度把握が難しい 7%

- ・効果測定が困難（関東／その他サービス）
- ・研修成果がいまいちわかりづらい（近畿／金融・保険）
- ・講師が研修生の顔をうかがえず、理解度が分かりにくい（関東／その他）
- ・受講者のレスポンスを把握できないこと（関東／製造）
- ・相手の反応がわかりにくい。理解度のチェック（関東／その他サービス）
- ・効果がわからない（近畿／医療・福祉）
- ・受講者の反応がよく分からなかった（関東／電気・ガス・水道業）

### 慣れない操作・進行 7%

- ・自宅でパソコンなどの機器に慣れていない人の対応に困りました（関東／その他サービス）
- ・慣れていないので進行が全くうまくいかなかった（関東／宿泊・飲食）
- ・中々機材の知識が難しく 上手く出来ない（中国／卸売・小売）
- ・操作に慣れるまでに時間がかかること。相手の表情を読み取るのが難しいこと（九州／教育・学習支援）
- ・取扱いがうまくいかなかった。（四国／電気・ガス・水道業）
- ・初めての導入だったのでノウハウが無かった（中国／運輸・郵便）

### 一体感・達成感の醸成が難しい 6%

- ・一体感、達成感の醸成が難しい。横のつながりができない（関東／製造）
- ・特に新入社員、中途入社者への対応（一体感の醸成、エンゲージメントの向上）についてオンライン研修は初めての経験であり難しかった（近畿／製造）
- ・意思疎通がスムーズにいかない（近畿／医療・福祉）
- ・他の受講生と悩みなどを交換できなかったから（近畿／教育・学習支援）
- ・直接質問しにくい（関東／教育・学習支援）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### セキュリティ対策

2%

- ・社内ではアクセスできない内容（九州／教育・学習支援）
- ・セキュリティ対策（関東／建設）

### オンライン化しづらい内容

2%

- ・Webでの研修で伝え辛いなことがあること（関東／製造）
- ・リアルな研修と違って画面を通して説明するのに結構大変だと思われました（関東／教育・学習支援）

### その他

16%

- ・十分な検討が出来なかった（関東／情報通信）
- ・作業チーム内でソーシャルディスタンスを保つことが大変だった（近畿／建設）
- ・企画側のスケジュール調整。オンライン、対面実施の両方の可能性を視野に入れて検討して進めたこと（近畿／金融・保険）
- ・新人が真剣に受講しなかった（中部／製造）
- ・研修の座学内容が膨大すぎて時間が超過していた（関東／教育・学習支援）
- ・在宅が多かったこと（近畿／製造）
- ・集中力がより必要だと感じます。目が特に疲れやすくなりました（近畿／教育・学習支援）
- ・経営者の意識がオフライン研修重視（関東／製造）
- ・生の実地研修ができていないことです。（関東／教育・学習支援）

### 特になし

28%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

### 時間・場所・人数の制約がなく効率的 31%

- ・ オンデマンド型によって時間と場所に制限がなくなったこと（関東／製造）
- ・ 自宅でも職場と同じように研修が受けられたこと（関東／その他）
- ・ 各自が好きなタイミングで受講できる（関東／建設）
- ・ 出張せずとも研修ができた（九州／教育・学習支援）
- ・ 移動の時間がいらなくなった（近畿／教育・学習支援）
- ・ 離れていても実施できるので便利（関東／金融・保険）
- ・ 時間を効率的に使えること（中部／卸売・小売）
- ・ 遠距離の方でも対応できる（関東／金融・保険）
- ・ 人数の制約が少ない（関東／製造）
- ・ 時間を有効活用できる（中国／運輸・郵便）
- ・ わざわざ会場を準備する必要がない（関東／製造）
- ・ 会場の準備、移動が最低限（関東／その他）
- ・ 毎回講師が時間を割くことがない（関東／製造）
- ・ オンデマンドでできる範囲が意外と多かった（関東／製造）

### コスト削減 19%

- ・ 交通費、研修会場費等の削減（近畿／金融・保険）
- ・ 地方から本社に来なくてもオンライン開催によりコスト削減できる（関東／卸売・小売）
- ・ 旅費削減、名札の作成などの業務が無くなったこと（関東／その他サービス）
- ・ 教室確保などの固定費削減（中部／情報通信）
- ・ 人が動かないので費用が安い（近畿／建設）
- ・ コストパフォーマンス（九州／教育・学習支援）
- ・ コスト削減、感染リスクの観点からオンラインで十分だと個人的には思う（近畿／金融・保険）
- ・ コストは確実に安い。でも語学学習などは学習者のモチベーションによる（四国／教育・学習支援）
- ・ オンラインでも十分可能だということ 交通費や時間の削減につながる（関東／金融・保険）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

対面研修では難しいことが可能 10%

- ・対面だとしにくい質問も簡単にチャットでできる（中国／教育・学習支援）
- ・時間の管理がしやすくなった（関東／医療・福祉）
- ・スケジュールリングがしやすい、再度復習させやすい（関東／その他サービス）
- ・会議室の予約がいらないのでスケジュールが組みやすい。後で見返すことが出来るのが良い（関東／卸売・小売）
- ・どのような状況でも業務を遂行する道筋ができたこと（九州／教育・学習支援）
- ・場所を問わず開催できるので社員の負担も少なくなり業務との両立がしやすくなった（関東／その他サービス）

コロナ対策として有効 5%

- ・感染リスク回避（近畿／製造）
- ・三密を回避できる（関東／製造）
- ・社員の安全を守れる（四国／電気・ガス・水道業）

研修の質向上 4%

- ・不要な内容の見直し（関東／情報通信）
- ・新体制への移行（近畿／金融・保険）
- ・送り手の熟練度、精度が練られて向上した（近畿／卸売・小売）

その他 9%

- ・オンラインの売上（関東／教育・学習支援）
- ・今はまだ何とも言えない（中部／運輸・郵便）

特になし 22%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください。

#### オンライン研修が増加・主流に

31%

- ・オンラインが主体となる（関東／その他サービス）
- ・ますますオンライン研修が進みそう（関東／金融・保険）
- ・オンラインが主流になる可能性がある（近畿／金融・保険）
- ・今後は益々オンライン研修を増やしていく方向で検討が進んでいる（関東／製造）
- ・これから全てオンラインになるかもしれない（中部／運輸・郵便）
- ・オンライン学習主流になっても構わない（近畿／卸売・小売）
- ・従来の集団研修から、オンラインの研修へ移行している（関東／その他サービス）
- ・今まで諸事情で参加できなかったスタッフがオンラインで参加可能になったりと明るい兆しも見えた。準備は大変だけれども残る資料、研修としてスタッフの知識、行動がよりよい方向に変化していくのではないかと（近畿／教育・学習支援）
- ・リモートが中心となるが、双方向のやりとりが必要（九州／教育・学習支援）

#### オンラインと対面のハイブリッド化

14%

- ・集合研修とオンライン研修のミックス（関東／その他）
- ・オンラインとリアルとのベストミックスを探る方向（関東／製造）
- ・今後はオンラインと集合研修のハイブリッド型になると思う（関東／製造）
- ・対面は必要。オンラインと対面とのバランスを検討中（関東／その他）
- ・リモートでの研修は効率的であるも実習も必要不可欠である（近畿／製造）
- ・特殊機器を操作する必要がある訓練、研修以外は今後全てリモートとなるだろう（関東／運輸・郵便）
- ・全ての研修がオンラインになり問題のない研修もあれば、新入社員のように職場と慣れることも仕事の一つである場合だと、コミュニケーションも希薄になり、会社の一員だという意識がなかなか根付きにくくなる。新入社員に対しては対面研修が最適だと感じるが、その他の研修についてはオンラインと対面の選択が出来るようになると思う（関東／その他サービス）
- ・ビジネスマナーなど対面で実施した方がいいもの以外はオンラインで実施する方向に変わった。遠方の現場見学が出来なくなったことで、映像を撮影して放映するといったコンテンツを準備する必要になった。見学に3日ほどかけていたものが、映像を見るだけになると大幅に時間が削減されてしまうのでそれを補う別のコンテンツを準備しなくてはならなくなった（関東／その他サービス）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください。

#### 変わらない・特になし

28%

- ・ 変わりそうにありません（関東／教育・学習支援）
- ・ 大きな変化はない（九州／教育・学習支援）
- ・ 仕方なくオンラインをしているが、いつかは戻したい（近畿／医療・福祉）

#### 運営の効率化

2%

- ・ 効率的な運営（関東／卸売・小売）
- ・ 録画配信することで毎回の作業量が低下する（関東／教育・学習支援）

#### 研修機会の減少

2%

- ・ まともな研修を受けない未熟な新人が増える（関東／製造）
- ・ 機会が減少する傾向にある（九州／教育・学習支援）

#### 少人数制の研修へと移行

2%

- ・ 講堂やホールに集まったの大型研修はなくなり各自で進めるスタイルになりそう（関東／教育・学習支援）
- ・ 少人数での研修が大半となった（近畿／金融・保険）

#### 研修内容の精査

2%

- ・ 本当に必要な内容の精査（関東／情報通信）
- ・ 対面ならではの受講者満足度はあるものの研修内容そのものがどれだけ重要なのか見極める必要がある（近畿／金融・保険）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください。

#### その他

19%

- ・コミュニケーションのあり方の変化に対応が必要（関東／製造）
- ・より人間関係が薄くなりそう（関東／宿泊・飲食）
- ・今後取り組む姿勢で変わってくる（中国／卸売・小売）
- ・ITに関する研修を増やす（中部／卸売・小売）
- ・より集約的に変わる（関東／電気・ガス・水道）
- ・研修意識の変化（九州／教育・学習支援）
- ・いつ何があるかわからないので、受講者への連絡にシステムを活用する（中国／教育・学習支援）
- ・コスト面からリモートに上層部は乗り気であるが、職員の向上心の質の問題で成果は疑わしい（四国／教育・学習支援）
- ・教える時間がないので、転勤してきたスタッフは現場に慣れるしかないと実感しました。今後変わってくると良いのですがコロナの状況が見えない今、変わるかどうか情勢次第かなと感じます。（近畿／教育・学習支援）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

# 5. 調査データ

## ～業種別クロス表～

# 1. 新型コロナウイルスの感染拡大は、自社の研修や人材育成に影響を及ぼしましたか。

		全 体	あ っ た 大 き な 影 響 が	あ っ た 一 部 影 響 が	た 影 響 は な か っ
全 体		100 100.0	50 50.0	33 33.0	17 17.0
業 種 別	製造	20 100.0	7 35.0	9 45.0	4 20.0
	建設	4 100.0	2 50.0	2 50.0	- -
	金融・保険	7 100.0	4 57.1	2 28.6	1 14.3
	情報通信	5 100.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0
	卸売・小売	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5
	宿泊・飲食	2 100.0	1 50.0	-	1 50.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	1 100.0	-	-
	その他サービス	11 100.0	6 54.5	3 27.3	2 18.2
	医療・福祉	8 100.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5
	教育・学習支援	19 100.0	11 57.9	7 36.8	1 5.3
	運輸・郵便	5 100.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	3 100.0	-	-
	その他	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6

## 2. 前問で「大きな影響があった」「一部影響があった」と回答した方にお聞きします。 どのような影響がありましたか。

	全 体	実 施 で の 新 入 社 員 の 研 修 が	別 ・ 階 層 別 研 修 な ど （ 種 ）	で き な く 集 合 的 研 修 が 実 施	た 場 回 テ 教 避 レ の よ ク 推 進 や 三 密 現	わ 拡 充 の ラ イ ン の 研 修 導 入 追 や	を 人 材 育 成 計 画 の 見 直 し
全 体	83 100.0	62 74.7	60 72.3	46 55.4	34 41.0	27 32.5	
業 種 別	製造	16 100.0	13 81.3	13 81.3	9 56.3	4 25.0	4 25.0
	建設	4 100.0	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0
	金融・保険	6 100.0	4 66.7	6 100.0	4 66.7	2 33.3	4 66.7
	情報通信	4 100.0	3 75.0	3 75.0	3 75.0	1 25.0	2 50.0
	卸売・小売	7 100.0	6 85.7	4 57.1	6 85.7	6 85.7	3 42.9
	宿泊・飲食	1 100.0	1 100.0	-	-	-	1 100.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-
	その他サービス	9 100.0	7 77.8	6 66.7	7 77.8	6 66.7	3 33.3
	医療・福祉	7 100.0	5 71.4	6 85.7	5 71.4	1 14.3	-
	教育・学習支援	18 100.0	10 55.6	12 66.7	6 33.3	8 44.4	4 22.2
	運輸・郵便	2 100.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	2 100.0	2 100.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	3 100.0	2 66.7
	その他	5 100.0	4 80.0	4 80.0	1 20.0	-	1 20.0

### 3. オンライン研修はいつから実施していますか。

		全 体	1 月 以 前 年	2 月 以 前 年	3 月 以 前 年	4 月 以 前 年	5 月 以 前 年	6 月 以 降 年
全 体		100 100.0	35 35.0	4 4.0	14 14.0	26 26.0	12 12.0	9 9.0
業 種 別	製造	20 100.0	10 50.0	-	1 5.0	3 15.0	2 10.0	4 20.0
	建設	4 100.0	2 50.0	-	2 50.0	-	-	-
	金融・保険	7 100.0	1 14.3	-	4 57.1	1 14.3	1 14.3	-
	情報通信	5 100.0	3 60.0	-	-	1 20.0	1 20.0	-
	卸売・小売	8 100.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5	2 25.0	1 12.5	-
	宿泊・飲食	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	1 100.0	-	-	-	-	-
	その他サービス	11 100.0	6 54.5	-	-	4 36.4	-	1 9.1
	医療・福祉	8 100.0	1 12.5	-	2 25.0	1 12.5	2 25.0	2 25.0
	教育・学習支援	19 100.0	4 21.1	-	2 10.5	10 52.6	2 10.5	1 5.3
	運輸・郵便	5 100.0	-	-	-	1 20.0	3 60.0	1 20.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	-	-	1 33.3	2 66.7	-	-
	その他	7 100.0	4 57.1	2 28.6	-	1 14.3	-	-

#### 4. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修をお答えください。

##### ■ 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていたもの

		全 体	新 入 社 員 教 育	全 社 員 向 け 教 育	中 途 入 社 教 育	職 種 別 教 育	階 級 別 教 育	後 集 テ ス ト の 事	前 集 合 研 修 の 事	行 っ て い な い	ラ イ ン 研 修 を し た	2 0 2 0 年 1 月 以 前
全 体		100 100.0	17 17.0	20 20.0	14 14.0	13 13.0	9 9.0	7 7.0	7 7.0			65 65.0
業 種 別	製造	20 100.0	6 30.0	5 25.0	5 25.0	6 30.0	5 25.0	1 5.0	1 5.0			10 50.0
	建設	4 100.0	1 25.0	1 25.0	- -	1 25.0	- -	- -	- -			2 50.0
	金融・保険	7 100.0	- -	1 14.3	1 14.3	- -	- -	- -	- -			6 85.7
	情報通信	5 100.0	- -	1 20.0	1 20.0	- -	- -	2 40.0	1 20.0			2 40.0
	卸売・小売	8 100.0	- -	2 25.0	- -	1 12.5	1 12.5	- -	1 12.5			5 62.5
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			2 100.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -			- -
	その他サービス	11 100.0	5 45.5	4 36.4	3 27.3	2 18.2	1 9.1	2 18.2	2 18.2			5 45.5
	医療・福祉	8 100.0	- -	- -	- -	1 12.5	- -	- -	- -			7 87.5
	教育・学習支援	19 100.0	3 15.8	2 10.5	2 10.5	- -	- -	1 5.3	1 5.3			15 78.9
	運輸・郵便	5 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			5 100.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -			3 100.0
	その他	7 100.0	2 28.6	3 42.9	2 28.6	2 28.6	2 28.6	1 14.3	1 14.3			3 42.9

#### 4. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修をお答えください。

##### ■ 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えたもの・オンライン研修の比重が増えたもの

	全 体	新 入 社 員 教 育	育 全 社 員 向 け 教 育	中 途 入 社 教 育	職 種 別 教 育	階 級 別 教 育	後 集 テ ス ト の 事	前 集 合 教 育 研 修 の 事	
全 体	100 100.0	64 64.0	37 37.0	37 37.0	33 33.0	31 31.0	21 21.0	20 20.0	
業 種 別	製造	20 100.0	16 80.0	6 30.0	10 50.0	9 45.0	6 30.0	3 15.0	3 15.0
	建設	4 100.0	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0
	金融・保険	7 100.0	5 71.4	2 28.6	4 57.1	3 42.9	3 42.9	1 14.3	1 14.3
	情報通信	5 100.0	3 60.0	- -	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0
	卸売・小売	8 100.0	6 75.0	2 25.0	4 50.0	4 50.0	5 62.5	2 25.0	1 12.5
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -
	その他サービス	11 100.0	9 81.8	5 45.5	4 36.4	3 27.3	4 36.4	4 36.4	3 27.3
	医療・福祉	8 100.0	5 62.5	3 37.5	4 50.0	- -	2 25.0	1 12.5	1 12.5
	教育・学習支援	19 100.0	8 42.1	11 57.9	2 10.5	7 36.8	4 21.1	3 15.8	6 31.6
	運輸・郵便	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	3 60.0	2 40.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	3 100.0	1 33.3	1 33.3	- -	1 33.3	- -	- -
	その他	7 100.0	4 57.1	3 42.9	4 57.1	3 42.9	3 42.9	2 28.6	1 14.3

## 5. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修内容と、2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修内容をお答えください。

### ■ 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていたもの

	全 体	一 般 的 な 座 学	育 機 管 理 や 安 全 教	得 実 務 研 修 ・ 技 術 習	作 業 手 順 ユ ア ル や	キ ル ウ ヤ ビ ジ ス ウ	業 務 に 関 ス ウ	会 社 独 自 の 座 学	ミ レ ・ シ ヨ ン ユ 対	接 客 ・ ク レ ー シ ム ユ 対	資 格 講 座	語 学	修 前 2 を は 0 行 っ て い な い 研 以
全 体	100 100.0	24 24.0	16 16.0	8 8.0	14 14.0	11 11.0	15 15.0	6 6.0	2 2.0	6 6.0	2 2.0	6 6.0	65 65.0
業 種 別	製造	20 100.0	7 35.0	5 25.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	1 5.0	2 10.0	3 15.0	10 50.0	2 10.0	10 50.0
	建設	4 100.0	2 50.0	1 25.0	-	1 25.0	1 25.0	1 25.0	-	-	-	-	2 50.0
	金融・保険	7 100.0	1 14.3	1 14.3	1 14.3	1 14.3	-	1 14.3	1 14.3	-	-	-	6 85.7
	情報通信	5 100.0	2 40.0	2 40.0	-	1 20.0	-	1 20.0	-	-	1 20.0	-	2 40.0
	卸売・小売	8 100.0	3 37.5	1 12.5	-	-	-	-	-	-	-	-	5 62.5
	宿泊・飲食	2 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2 100.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-	-	-
	その他サービス	11 100.0	5 45.5	2 18.2	2 18.2	4 36.4	3 27.3	4 36.4	2 18.2	-	-	-	5 45.5
	不動産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	医療・福祉	8 100.0	-	-	-	1 12.5	-	-	-	-	-	-	7 87.5
	教育・学習支援	19 100.0	1 5.3	1 5.3	-	2 10.5	1 5.3	2 10.5	1 5.3	-	1 5.3	-	15 78.9
	運輸・郵便	5 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5 100.0
	農業・林業	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	電気・ガス・水道業	3 100.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3 100.0
	その他	7 100.0	3 42.9	3 42.9	2 28.6	1 14.3	2 28.6	2 28.6	1 14.3	-	1 14.3	-	3 42.9

## 5. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修内容と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修内容をお答えください。

### ■2020年2月以降にオンライン研修に切り替えたもの・オンライン研修の比重が増えたもの

	全 体	一 般 的 な 座 学	育 危 機 管 理 や 安 全 教	得 実 務 研 修 ・ 技 術 習	作 業 務 手 順 ユ ア ル や	キ ル ウ 務 や に ビ ジ ネ ス ウ	会 社 独 自 の 座 学	ミ レ ・ ト シ ラ ク ヨ ブ ル シ ム ユ 対	資 格 講 座	語 学	
全 体	100 100.0	63 63.0	39 39.0	31 31.0	30 30.0	30 30.0	29 29.0	19 19.0	13 13.0	7 7.0	
業 種 別	製造	20 100.0	15 75.0	5 25.0	7 35.0	5 25.0	8 40.0	3 15.0	2 10.0	4 20.0	3 15.0
	建設	4 100.0	2 50.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0
	金融・保険	7 100.0	6 85.7	6 85.7	4 57.1	3 42.9	3 42.9	2 28.6	2 28.6	-	-
	情報通信	5 100.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-
	卸売・小売	8 100.0	6 75.0	6 75.0	3 37.5	5 62.5	2 25.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5
	宿泊・飲食	2 100.0	-	1 50.0	1 50.0	1 50.0	1 50.0	-	-	-	-
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	-	-	-	-	1 100.0	-	-	-	-
	その他サービス	11 100.0	9 81.8	5 45.5	3 27.3	4 36.4	3 27.3	5 45.5	2 18.2	-	-
	医療・福祉	8 100.0	5 62.5	4 50.0	1 12.5	3 37.5	2 25.0	-	3 37.5	-	-
	教育・学習支援	19 100.0	10 52.6	2 10.5	5 26.3	4 21.1	4 21.1	7 36.8	1 5.3	1 5.3	1 5.3
	運輸・郵便	5 100.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	-	-	1 20.0	1 20.0	3 60.0	-
	電気・ガス・水道業	3 100.0	3 100.0	3 100.0	2 66.7	1 33.3	1 33.3	2 66.7	2 66.7	-	-
	その他	7 100.0	4 57.1	3 42.9	2 28.6	1 14.3	3 42.9	3 42.9	2 28.6	2 28.6	-

## 6. オンライン研修はどのような形式で実施していますか。

	全 体	（ラ イ ブ 講 義 配 信 ） （同 時 双 方 向 型 ）	（講 義 録 画 配 信 ） （オ ン デ マ ン ド ）	シ ナ ム ウ ヨ ー ン ・ デ ィ ス カ ッ	を 使 っ た セ ミ ナ ー	演 習 問 題 ・ テ ス ト	ス ラ イ ド 型 コ ン テ ン ツ 配 信
全 体	100 100.0	54 54.0	45 45.0	44 44.0	24 24.0	23 23.0	
業 種 別	製造	20 100.0	12 60.0	8 40.0	10 50.0	4 20.0	5 25.0
	建設	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	- -	2 50.0
	金融・保険	7 100.0	5 71.4	4 57.1	2 28.6	3 42.9	2 28.6
	情報通信	5 100.0	4 80.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0
	卸売・小売	8 100.0	5 62.5	3 37.5	4 50.0	2 25.0	- -
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	- -	1 50.0	- -	1 50.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	- -	- -	1 100.0	- -	- -
	その他サービス	11 100.0	4 36.4	6 54.5	7 63.6	5 45.5	3 27.3
	医療・福祉	8 100.0	4 50.0	3 37.5	5 62.5	2 25.0	1 12.5
	教育・学習支援	19 100.0	10 52.6	11 57.9	7 36.8	3 15.8	3 15.8
	運輸・郵便	5 100.0	3 60.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -
	電気・ガス・水道業	3 100.0	2 66.7	2 66.7	- -	- -	- -
	その他	7 100.0	2 28.6	3 42.9	3 42.9	2 28.6	5 71.4

## 7. オンライン研修ではどのようなコンテンツを利用していますか。

		全 体	（ 内 製 ） コ ン テ ン ツ の 会 社 独 自 の	（ 外 注 ） コ ン テ ン ツ の 会 社 独 自 の	ス 教 材 サ ー ビ ス の 研 修 会 社 の	ア プ リ の 市 販 教 材 ・
全 体		100 100.0	56 56.0	34 34.0	26 26.0	20 20.0
業 種 別	製造	20 100.0	12 60.0	8 40.0	6 30.0	4 20.0
	建設	4 100.0	3 75.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0
	金融・保険	7 100.0	6 85.7	2 28.6	2 28.6	1 14.3
	情報通信	5 100.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	- -
	卸売・小売	8 100.0	7 87.5	3 37.5	1 12.5	1 12.5
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	- -	- -	2 100.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	- -	1 100.0	- -	- -
	その他サービス	11 100.0	5 45.5	4 36.4	5 45.5	2 18.2
	医療・福祉	8 100.0	4 50.0	3 37.5	1 12.5	1 12.5
	教育・学習支援	19 100.0	12 63.2	5 26.3	2 10.5	5 26.3
	運輸・郵便	5 100.0	- -	- -	3 60.0	2 40.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	1 33.3	2 66.7	1 33.3	- -
	その他	7 100.0	4 57.1	3 42.9	2 28.6	1 14.3

## 8. オンライン研修の実施・規模拡大にあたりどのような準備・対応を実際に行いましたか。

	全 体	e ラー ニング コー ス	研 修 サ ー ビ ス の 導 入	L M S の 導 入	L M S の 拡 充	特 に な し	ウ ェ ブ 会 議 シ ス テ ム	専 用 コ ン テ ン ツ の 開 発 ・ 作 成	市 販 教 材 ・ ア プ リ 導 入	L M S の リ プ レ イ ス
全 体	97 100.0	27 27.8	25 25.8	24 24.7	22 22.7	20 20.6	13 13.4	13 13.4	11 11.3	7 7.2
業 種 別	製造	20 100.0	6 30.0	3 15.0	3 15.0	4 20.0	4 20.0	4 15.0	3 10.0	2 -
	建設	4 100.0	2 50.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	- 25.0	1 25.0	1 25.0
	金融・保険	6 100.0	1 16.7	- -	1 16.7	1 16.7	2 33.3	2 33.3	1 16.7	1 16.7
	情報通信	5 100.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -	- -	1 20.0
	卸売・小売	8 100.0	3 37.5	2 25.0	4 50.0	2 25.0	1 12.5	1 12.5	2 25.0	- -
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0	1 50.0
	生活関連サービス・娯楽	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他サービス	11 100.0	4 36.4	3 27.3	3 27.3	3 27.3	1 9.1	2 18.2	2 18.2	- -
	医療・福祉	8 100.0	3 37.5	1 12.5	2 25.0	2 25.0	2 25.0	1 12.5	- -	- -
	教育・学習支援	18 100.0	5 27.8	10 55.6	5 27.8	4 22.2	1 5.6	2 11.1	2 11.1	4 22.2
	運輸・郵便	5 100.0	- -	- -	- -	1 20.0	3 60.0	1 20.0	- -	1 20.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	- -	1 33.3	2 66.7	2 66.7	- -	- -	- -	- -
	その他	7 100.0	2 28.6	1 14.3	1 14.3	2 28.6	4 57.1	- -	1 14.3	- -

## 9. eラーニングシステム（LMS）を導入していますか。

		全 体	い 導 る 入 し て	い 導 な い 入 し て
全 体		100 100.0	73 73.0	27 27.0
業 種 別	製造	20 100.0	15 75.0	5 25.0
	建設	4 100.0	4 100.0	- -
	金融・保険	7 100.0	5 71.4	2 28.6
	情報通信	5 100.0	4 80.0	1 20.0
	卸売・小売	8 100.0	7 87.5	1 12.5
	宿泊・飲食	2 100.0	- -	2 100.0
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	1 100.0	- -
	その他サービス	11 100.0	8 72.7	3 27.3
	医療・福祉	8 100.0	6 75.0	2 25.0
	教育・学習支援	19 100.0	14 73.7	5 26.3
	運輸・郵便	5 100.0	1 20.0	4 80.0
	電気・ガス・水道業	3 100.0	3 100.0	- -
	その他	7 100.0	5 71.4	2 28.6

# 10. 今後継続的にオンライン教育を行っていくことを考えたとき、LMSに重視するポイントは何ですか？近いものをいくつでもお答えください。

	全 体	e ラ ー ニ ン グ と 集 合 研 修 を 一 元 管 理 で き る	ア ン ケ ー ト 機 能	レ ポ ー ト 提 出 機 能	導 入 の ス ピ ー ド や 手 軽 さ	人 事 シ ス テ ム 等 既 存 シ ス テ ム の 連 携	拡 張 性	外 国 語 対 応	自 動 メ ン タ リ ン グ 機 能	レ マ ル チ ポ ン デ シ バ イ ス 対 応	受 講 者 機 能	管 理 者 機 能	教 材 作 成 機 能	学 習 履 歴 の 管 理 ・ 分 析 機 能	自 社 に 適 し た 専 用 カ ス タ マ イ ズ が で き る	
全 体	100 100.0	41 41.0	37 37.0	37 37.0	30 30.0	25 25.0	15 15.0	11 11.0	10 10.0	10 10.0	4 4.0	3 3.0	2 2.0	2 2.0	- -	
業 種 別	製造	20 100.0	8 40.0	5 25.0	9 45.0	3 15.0	6 30.0	2 10.0	5 25.0	3 15.0	4 20.0	- -	- -	- -	- -	- -
	建設	4 100.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	2 50.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	1 25.0	- -	- -	- -
	金融・保険	7 100.0	1 14.3	2 28.6	4 57.1	3 42.9	3 42.9	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	情報通信	5 100.0	3 60.0	2 40.0	1 20.0	2 40.0	1 20.0	- -	1 20.0	- -	1 20.0	- -	- -	- -	- -	- -
	卸売・小売	8 100.0	3 37.5	2 25.0	3 37.5	2 25.0	4 50.0	2 25.0	- -	1 12.5	1 12.5	1 12.5	- -	- -	- -	- -
	宿泊・飲食	2 100.0	1 50.0	1 50.0	- -	- -	- -	- -	1 50.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	生活関連サービス・娯楽	1 100.0	- -	- -	- -	1 100.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	その他サービス	11 100.0	2 18.2	6 54.5	3 27.3	5 45.5	3 27.3	2 18.2	- -	- -	3 27.3	1 9.1	1 9.1	- -	2 18.2	- -
	医療・福祉	8 100.0	4 50.0	2 25.0	2 25.0	2 25.0	- -	1 12.5	- -	1 12.5	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	教育・学習支援	19 100.0	12 63.2	10 52.6	9 47.4	6 31.6	1 5.3	2 10.5	1 5.3	3 15.8	- -	- -	- -	1 5.3	- -	- -
	運輸・郵便	5 100.0	1 20.0	3 60.0	1 20.0	1 20.0	1 20.0	2 40.0	2 40.0	- -	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	電気・ガス・水道業	3 100.0	1 33.3	- -	1 33.3	2 66.7	2 66.7	1 33.3	- -	1 33.3	- -	1 33.3	1 33.3	- -	- -	- -
	その他	7 100.0	4 57.1	3 42.9	3 42.9	2 28.6	2 28.6	2 28.6	- -	- -	- -	- -	- -	1 14.3	- -	- -

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### ネット環境の違い・通信トラブル 20%

- ・映像や音声途切れることがある（関東／その他サービス）
- ・回線が安定しない（中部／卸売・小売）
- ・各自のネットワーク環境、パソコン環境に左右される（中国／教育・学習支援）
- ・ネットの不具合が多い（関東／金融・保険）
- ・通信が途中で止まったり切れたりしたときの対応（中部／教育・学習支援）
- ・対象者が参加できない環境の場合の対応（関東／その他）
- ・通信が不安定なメンバーがいると全体の進行スケジュールが遅れてしまう。だれやすくなる。（関東／その他サービス）
- ・遠隔参加者のICT環境（関東／教育・学習支援）
- ・通信の安定がなく画一的なことができない（四国／教育・学習支援）
- ・通信回線の不具合が多くなかなか定時に始められない。オンライン専用スタジオの設営（近畿／教育・学習支援）
- ・接続トラブル（関東／卸売・小売）
- ・通信の不安定さ（関東／運輸・郵便）

### 初期導入のための準備 12%

- ・機材をそろえること（関東／製造）
- ・機材のセッティングに手間がかかる（関東／医療・福祉）
- ・機器の導入（近畿／金融・保険）
- ・コンテンツ作成（九州／教育・学習支援）
- ・教材の再編集（関東／製造）
- ・準備に相当の時間を費やした（関東／金融・保険）
- ・諸々の準備（関東／卸売・小売）
- ・初期導入が大変だった（中国／金融・保険）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### 効果測定・理解度把握が難しい 7%

- ・効果測定が困難（関東／その他サービス）
- ・研修成果がいまいちわかりづらい（近畿／金融・保険）
- ・講師が研修生の顔をうかがえず、理解度が分かりにくい（関東／その他）
- ・受講者のレスポンスを把握できないこと（関東／製造）
- ・相手の反応がわかりにくい。理解度のチェック（関東／その他サービス）
- ・効果がわからない（近畿／医療・福祉）
- ・受講者の反応がよく分からなかった（関東／電気・ガス・水道業）

### 慣れない操作・進行 7%

- ・自宅でパソコンなどの機器に慣れていない人の対応に困りました（関東／その他サービス）
- ・慣れていないので進行が全くうまくいかなかった（関東／宿泊・飲食）
- ・中々機材の知識が難しく 上手く出来ない（中国／卸売・小売）
- ・操作に慣れるまでに時間がかかること。相手の表情を読み取るのが難しいこと（九州／教育・学習支援）
- ・取扱いがうまくいかなかった。（四国／電気・ガス・水道業）
- ・初めての導入だったのでノウハウが無かった（中国／運輸・郵便）

### 一体感・達成感の醸成が難しい 6%

- ・一体感、達成感の醸成が難しい。横のつながりができない（関東／製造）
- ・特に新入社員、中途入社者への対応（一体感の醸成、エンゲージメントの向上）についてオンライン研修は初めての経験であり難しかった（近畿／製造）
- ・意思疎通がスムーズにいかない（近畿／医療・福祉）
- ・他の受講生と悩みなどを交換できなかったから（近畿／教育・学習支援）
- ・直接質問しにくい（関東／教育・学習支援）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### セキュリティ対策

2%

- ・社内ではアクセスできない内容（九州／教育・学習支援）
- ・セキュリティ対策（関東／建設）

### オンライン化しづらい内容

2%

- ・Webでの研修で伝え辛いなことがあること（関東／製造）
- ・リアルな研修と違って画面を通して説明するのに結構大変だと思われました（関東／教育・学習支援）

### その他

16%

- ・十分な検討が出来なかった（関東／情報通信）
- ・作業チーム内でソーシャルディスタンスを保つことが大変だった（近畿／建設）
- ・企画側のスケジュール調整。オンライン、対面実施の両方の可能性を視野に入れて検討して進めたこと（近畿／金融・保険）
- ・新人が真剣に受講しなかった（中部／製造）
- ・研修の座学内容が膨大すぎて時間が超過していた（関東／教育・学習支援）
- ・在宅が多かったこと（近畿／製造）
- ・集中力がより必要だと感じます。目が特に疲れやすくなりました（近畿／教育・学習支援）
- ・経営者の意識がオフライン研修重視（関東／製造）
- ・生の実地研修ができていないことです。（関東／教育・学習支援）

### 特になし

28%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

### 時間・場所・人数の制約がなく効率的 31%

- ・ オンデマンド型によって時間と場所に制限がなくなったこと（関東／製造）
- ・ 自宅でも職場と同じように研修が受けられたこと（関東／その他）
- ・ 各自が好きなタイミングで受講できる（関東／建設）
- ・ 出張せずとも研修ができた（九州／教育・学習支援）
- ・ 移動の時間がいらなくなった（近畿／教育・学習支援）
- ・ 離れていても実施できるので便利（関東／金融・保険）
- ・ 時間を効率的に使えること（中部／卸売・小売）
- ・ 遠距離の方でも対応できる（関東／金融・保険）
- ・ 人数の制約が少ない（関東／製造）
- ・ 時間を有効活用できる（中国／運輸・郵便）
- ・ わざわざ会場を準備する必要がない（関東／製造）
- ・ 会場の準備、移動が最低限（関東／その他）
- ・ 毎回講師が時間を割くことがない（関東／製造）
- ・ オンデマンドでできる範囲が意外と多かった（関東／製造）

### コスト削減 19%

- ・ 交通費、研修会場費等の削減（近畿／金融・保険）
- ・ 地方から本社に来なくてもオンライン開催によりコスト削減できる（関東／卸売・小売）
- ・ 旅費削減、名札の作成などの業務が無くなったこと（関東／その他サービス）
- ・ 教室確保などの固定費削減（中部／情報通信）
- ・ 人が動かないので費用が安い（近畿／建設）
- ・ コストパフォーマンス（九州／教育・学習支援）
- ・ コスト削減、感染リスクの観点からオンラインで十分だと個人的には思う（近畿／金融・保険）
- ・ コストは確実に安い。でも語学学習などは学習者のモチベーションによる（四国／教育・学習支援）
- ・ オンラインでも十分可能だということ 交通費や時間の削減につながる（関東／金融・保険）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

対面研修では難しいことが可能 10%

- ・対面だとしにくい質問も簡単にチャットでできる（中国／教育・学習支援）
- ・時間の管理がしやすくなった（関東／医療・福祉）
- ・スケジュールリングがしやすい、再度復習させやすい（関東／その他サービス）
- ・会議室の予約がいらないのでスケジュールが組みやすい。後で見返すことが出来るのが良い（関東／卸売・小売）
- ・どのような状況でも業務を遂行する道筋ができたこと（九州／教育・学習支援）
- ・場所を問わず開催できるので社員の負担も少なくなり業務との両立がしやすくなった（関東／その他サービス）

コロナ対策として有効 5%

- ・感染リスク回避（近畿／製造）
- ・三密を回避できる（関東／製造）
- ・社員の安全を守れる（四国／電気・ガス・水道業）

研修の質向上 4%

- ・不要な内容の見直し（関東／情報通信）
- ・新体制への移行（近畿／金融・保険）
- ・送り手の熟練度、精度が練られて向上した（近畿／卸売・小売）

その他 9%

- ・オンラインの売上（関東／教育・学習支援）
- ・今はまだ何とも言えない（中部／運輸・郵便）

特になし 22%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

#### オンライン研修が増加・主流に

31%

- ・オンラインが主体となる（関東／その他サービス）
- ・ますますオンライン研修が進みそう（関東／金融・保険）
- ・オンラインが主流になる可能性がある（近畿／金融・保険）
- ・今後は益々オンライン研修を増やしていく方向で検討が進んでいる（関東／製造）
- ・これから全てオンラインになるかもしれない（中部／運輸・郵便）
- ・オンライン学習主流になっても構わない（近畿／卸売・小売）
- ・従来の集団研修から、オンラインの研修へ移行している（関東／その他サービス）
- ・今まで諸事情で参加できなかったスタッフがオンラインで参加可能になったりと明るい兆しも見えた。準備は大変だけれども残る資料、研修としてスタッフの知識、行動がよりよい方向に変化していくのではないかと（近畿／教育・学習支援）
- ・リモートが中心となるが、双方向のやりとりが必要（九州／教育・学習支援）

#### オンラインと対面のハイブリッド化

14%

- ・集合研修とオンライン研修のミックス（関東／その他）
- ・オンラインとリアルとのベストミックスを探る方向（関東／製造）
- ・今後はオンラインと集合研修のハイブリッド型になると思う（関東／製造）
- ・対面は必要。オンラインと対面とのバランスを検討中（関東／その他）
- ・リモートでの研修は効率的であるも実習も必要不可欠である（近畿／製造）
- ・特殊機器を操作する必要がある訓練、研修以外は今後全てリモートとなるだろう（関東／運輸・郵便）
- ・全ての研修がオンラインになり問題のない研修もあれば、新入社員のように職場と慣れることも仕事の一つである場合だと、コミュニケーションも希薄になり、会社の一員だという意識がなかなか根付きにくくなる。新入社員に対しては対面研修が最適だと感じるが、その他の研修についてはオンラインと対面の選択が出来るようになると思う（関東／その他サービス）
- ・ビジネスマナーなど対面で実施した方がいいもの以外はオンラインで実施する方向に変わった。遠方の現場見学が出来なくなったことで、映像を撮影して放映するといったコンテンツを準備する必要になった。見学に3日ほどかけていたものが、映像を見るだけになると大幅に時間が削減されてしまうのでそれを補う別のコンテンツを準備しなくてはならなくなった（関東／その他サービス）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

#### 変わらない・特になし

28%

- ・ 変わりそうにありません（関東／教育・学習支援）
- ・ 大きな変化はない（九州／教育・学習支援）
- ・ 仕方なくオンラインをしているが、いつかは戻したい（近畿／医療・福祉）

#### 運営の効率化

2%

- ・ 効率的な運営（関東／卸売・小売）
- ・ 録画配信することで毎回の作業量が低下する（関東／教育・学習支援）

#### 研修機会の減少

2%

- ・ まともな研修を受けない未熟な新人が増える（関東／製造）
- ・ 機会が減少する傾向にある（九州／教育・学習支援）

#### 少人数制の研修へと移行

2%

- ・ 講堂やホールに集まったの大型研修はなくなり各自で進めるスタイルになりそう（関東／教育・学習支援）
- ・ 少人数での研修が大半となった（近畿／金融・保険）

#### 研修内容の精査

2%

- ・ 本当に必要な内容の精査（関東／情報通信）
- ・ 対面ならではの受講者満足度はあるものの研修内容そのものがどれだけ重要なのか見極める必要がある（近畿／金融・保険）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

その他

19%

- ・コミュニケーションのあり方の変化に対応が必要（関東／製造）
- ・より人間関係が薄くなりそう（関東／宿泊・飲食）
- ・今後取り組む姿勢で変わってくる（中国／卸売・小売）
- ・ITに関する研修を増やす（中部／卸売・小売）
- ・より集約的に変わる（関東／電気・ガス・水道）
- ・研修意識の変化（九州／教育・学習支援）
- ・いつ何があるかわからないので、受講者への連絡にシステムを活用する（中国／教育・学習支援）
- ・コスト面からリモートに上層部は乗り気であるが、職員の向上心の質の問題で成果は疑わしい（四国／教育・学習支援）
- ・教える時間がないので、転勤してきたスタッフは現場に慣れるしかないと実感しました。今後変わってくると良いのですがコロナの状況が見えない今、変わるかどうか情勢次第かなと感じます。（近畿／教育・学習支援）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

# 6. 調査データ

## ～企業規模別クロス表～

# 1. 新型コロナウイルスの感染拡大は、自社の教育研修や人材育成に影響を及ぼしましたか。

		全 体	大 き な 影 響 が あ っ た	一 部 影 響 が あ っ た	影 響 は な か っ た
全 体		100 100.0	50 50.0	33 33.0	17 17.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	6 31.6	6 31.6	7 36.8
	101～500名	16 100.0	9 56.3	5 31.3	2 12.5
	501名～1000名	17 100.0	11 64.7	4 23.5	2 11.8
	1001名～5000名	23 100.0	12 52.2	8 34.8	3 13.0
	5001名以上	25 100.0	12 48.0	10 40.0	3 12.0

## 2. 前問で「大きな影響があった」「一部影響があった」と回答した方にお聞きします。 どのような影響がありましたか。

	全 体	従 来 の 新 入 社 員 研 修 が 実 施 で き な く な っ た	従 来 の 集 合 研 修 （ 職 種 別 ・ 階 層 別 研 修 な ど ）	従 来 の 集 合 研 修 が 実 施 で き な く な っ た	避 け る 機 会 が 減 少 し た	テ レ ワ ー ク 推 進 や 三 密 回 避 の 機 会 が 減 少 し た	オ ン ラ イ ン 研 修 導 入 や 充 た め の 準 備 に 追 わ れ	人 材 育 成 計 画 の 見 直 し を 余 儀 な く さ れ た
全 体	83 100.0	62 74.7	60 72.3	46 55.4	34 41.0	27 32.5		
従 業 員 数 別	100名以下	12 100.0	7 58.3	4 33.3	4 33.3	4 33.3		
	101～500名	14 100.0	10 71.4	11 78.6	8 57.1	4 28.6		
	501名～1000名	15 100.0	11 73.3	11 73.3	10 66.7	8 53.3		
	1001名～5000名	20 100.0	17 85.0	16 80.0	10 50.0	8 40.0		
	5001名以上	22 100.0	17 77.3	18 81.8	14 63.6	10 45.5	9 40.9	

### 3. オンライン研修はいつから実施していますか。

		2020年1月以前	2020年2月	2020年3月	2020年4月	2020年5月	2020年6月以降	
全 体		100 100.0	35 35.0	4 4.0	14 14.0	26 26.0	12 12.0	9 9.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	5 26.3	1 5.3	2 10.5	5 26.3	2 10.5	4 21.1
	101～500名	16 100.0	5 31.3	- -	3 18.8	3 18.8	4 25.0	1 6.3
	501名～1000名	17 100.0	5 29.4	- -	2 11.8	6 35.3	2 11.8	2 11.8
	1001名～5000名	23 100.0	8 34.8	3 13.0	3 13.0	7 30.4	- -	2 8.7
	5001名以上	25 100.0	12 48.0	- -	4 16.0	5 20.0	4 16.0	- -

#### 4. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修をお答えください。

##### ■ 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていたもの

		全 体	新 入 社 員 教 育	全 社 員 向 け 教 育	中 途 入 社 教 育	職 種 別 教 育	階 級 別 教 育	集 合 研 修 の 事 後 テ ス ト	集 合 研 修 の 事 前 教 育	ラ イ ン 研 修 を 行 っ て い な い
全 体		100 100.0	17 17.0	20 20.0	14 14.0	13 13.0	9 9.0	7 7.0	7 7.0	65 65.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	1 5.3	2 10.5	2 10.5	1 5.3	- -	- -	- -	14 73.7
	101～500名	16 100.0	3 18.8	2 12.5	1 6.3	1 6.3	1 6.3	1 6.3	1 6.3	11 68.8
	501名～1000名	17 100.0	1 5.9	4 23.5	1 5.9	2 11.8	2 11.8	1 5.9	1 5.9	12 70.6
	1001名～5000名	23 100.0	5 21.7	5 21.7	4 17.4	3 13.0	2 8.7	2 8.7	2 8.7	15 65.2
	5001名以上	25 100.0	7 28.0	7 28.0	6 24.0	6 24.0	4 16.0	3 12.0	3 12.0	13 52.0

#### 4. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修をお答えください。

##### ■ 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えたもの・オンライン研修の比重が増えたもの

		全 体	新 入 社 員 教 育	全 社 員 向 け 教 育	中 途 入 社 教 育	職 種 別 教 育	階 級 別 教 育	集 合 研 修 の 事 後 テ ス ト	集 合 研 修 の 事 前 教 育
全 体		100 100.0	64 64.0	37 37.0	37 37.0	33 33.0	31 31.0	21 21.0	20 20.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	6 31.6	8 42.1	2 10.5	4 21.1	1 5.3	5 26.3	4 21.1
	101～500名	16 100.0	10 62.5	6 37.5	5 31.3	3 18.8	4 25.0	5 31.3	3 18.8
	501名～1000名	17 100.0	12 70.6	6 35.3	6 35.3	5 29.4	5 29.4	3 17.6	3 17.6
	1001名～5000名	23 100.0	17 73.9	7 30.4	10 43.5	8 34.8	9 39.1	5 21.7	5 21.7
	5001名以上	25 100.0	19 76.0	10 40.0	14 56.0	13 52.0	12 48.0	3 12.0	5 20.0

## 5. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修内容と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修内容をお答えください。

### ■ 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていたもの

	全 体	一 般 的 な 座 学	危 機 管 理 や 安 全 教 育	実 務 研 修 ・ 技 術 習 得	業 務 マ ニ ュ ア ル や 作 業 手 順	ビ ジ ネ ス に 関 ス キ ル ノ ウ ハウ や	会 社 独 自 の 座 学	ト ラ ブ ル シ ユ ミ レ シ ョ ン	接 客 ・ クレ ーム 対 応 シ ョ ン	資 格 講 座	語 学	イ ン テ ル ネ ッ ト を 行 っ て い な い オン ラ
全 体	100 100.0	24 24.0	16 16.0	8 8.0	14 14.0	11 11.0	15 15.0	6 6.0	2 2.0	6 6.0	65 65.0	
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	1 5.3	1 5.3	1 5.3	2 10.5	2 10.5	1 5.3	- -	- -	- -	14 73.7
	101～500名	16 100.0	5 31.3	- -	1 6.3	1 6.3	3 18.8	1 6.3	- -	- -	1 6.3	11 68.8
	501名～1000名	17 100.0	3 17.6	1 5.9	- -	1 5.9	- -	2 11.8	1 5.9	1 5.9	- -	12 70.6
	1001名～5000名	23 100.0	5 21.7	6 26.1	3 13.0	4 17.4	2 8.7	5 21.7	4 17.4	- -	3 13.0	15 65.2
	5001名以上	25 100.0	10 40.0	8 32.0	3 12.0	6 24.0	4 16.0	6 24.0	1 4.0	1 4.0	2 8.0	13 52.0

## 5. 2020年1月以前からオンライン研修を取り入れていた研修内容と、 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えた研修内容をお答えください。

### ■ 2020年2月以降にオンライン研修に切り替えたもの・オンライン研修の比重が増えたもの

		全 体	一 般 的 な 座 学	危 機 管 理 や 安 全 教 育	実 務 研 修 ・ 技 術 習 得	業 務 マ ニ ュ ア ル や 作 業 手 順	ネ ス ス キ ル に 関 する ノ ウ ハ ウ や ビ ジ	会 社 独 自 の 座 学	ト ラ ブ ル シ ュ ミ レ ー シ ョ ン	接 客 ・ ク レ ー ム 対 応 ・ シ ョ ン	資 格 講 座	語 学
全 体		100 100.0	63 63.0	39 39.0	31 31.0	30 30.0	30 30.0	29 29.0	19 19.0	13 13.0	7 7.0	
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	6 31.6	2 10.5	4 21.1	4 21.1	3 15.8	4 21.1	2 10.5	2 10.5	- -	
	101～500名	16 100.0	11 68.8	5 31.3	4 25.0	4 25.0	4 25.0	4 25.0	3 18.8	1 6.3	1 6.3	
	501名～1000名	17 100.0	11 64.7	9 52.9	7 41.2	4 23.5	3 17.6	5 29.4	3 17.6	1 5.9	1 5.9	
	1001名～5000名	23 100.0	16 69.6	11 47.8	7 30.4	9 39.1	9 39.1	7 30.4	5 21.7	6 26.1	4 17.4	
	5001名以上	25 100.0	19 76.0	12 48.0	9 36.0	9 36.0	11 44.0	9 36.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0	

## 6. オンライン研修はどのような形式で実施していますか。

		全 体	ラ イ ブ 講 義 配 信 ( 同 時 双 方 向 型 )	講 義 録 画 配 信 ( オ ン デ マ ン ド 型 )	ウ ェ ブ 会 議 シ ス テ ム を 使 っ た セ ミ ナ ー デ ィ ス タ ツ シ ョ ン	演 習 問 題 ・ テ ス ト	ス ラ イ ド 型 コ ン テ ン ツ 配 信
全 体		100 100.0	54 54.0	45 45.0	44 44.0	24 24.0	23 23.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	8 42.1	6 31.6	6 31.6	4 21.1	2 10.5
	101～500名	16 100.0	9 56.3	6 37.5	8 50.0	6 37.5	3 18.8
	501名～1000名	17 100.0	7 41.2	7 41.2	10 58.8	2 11.8	3 17.6
	1001名～5000名	23 100.0	15 65.2	10 43.5	9 39.1	7 30.4	5 21.7
	5001名以上	25 100.0	15 60.0	16 64.0	11 44.0	5 20.0	10 40.0

## 7. オンライン研修ではどのようなコンテンツを利用していますか。

		全 体	（内製） 会社 独自 の コン テン ツ	（外注） 会社 独自 の コン テン ツ	教材 研修 会社 の サ ー ビ ス	ア プ リ 教 材 ・ 市 販 教 材
全 体		100 100.0	56 56.0	34 34.0	26 26.0	20 20.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	9 47.4	3 15.8	4 21.1	6 31.6
	101～500名	16 100.0	6 37.5	6 37.5	7 43.8	3 18.8
	501名～1000名	17 100.0	9 52.9	10 58.8	5 29.4	1 5.9
	1001名～5000名	23 100.0	12 52.2	10 43.5	6 26.1	5 21.7
	5001名以上	25 100.0	20 80.0	5 20.0	4 16.0	5 20.0

## 8. オンライン研修の実施・規模拡大にあたりどのような準備・対応を実際に行いましたか。

		全 体	開 発 e ラ ー ニ ン グ コ ー ス の	研 修 サ ー ビ ス の 導 入	L M S の 導 入	L M S の 拡 充	特 に な し	導 入 ウ ェ ブ 会 議 シ ス テ ム の	作 成 専 用 コ ン テ ン ツ の 開 発 ・	市 販 教 材 ・ ア プ リ 導 入	L M S の リ プ レ イ ス
全 体		97 100.0	27 27.8	25 25.8	24 24.7	22 22.7	20 20.6	13 13.4	13 13.4	11 11.3	7 7.2
従 業 員 数 別	100名以下	17 100.0	3 17.6	7 41.2	2 11.8	2 11.8	5 29.4	1 5.9	1 5.9	3 17.6	- -
	101~500名	16 100.0	5 31.3	5 31.3	6 37.5	3 18.8	3 18.8	2 12.5	1 6.3	2 12.5	2 12.5
	501名~1000名	17 100.0	5 29.4	3 17.6	5 29.4	4 23.5	2 11.8	2 11.8	3 17.6	2 11.8	2 11.8
	1001名~5000名	22 100.0	8 36.4	7 31.8	7 31.8	7 31.8	4 18.2	4 18.2	2 9.1	1 4.5	2 9.1
	5001名以上	25 100.0	6 24.0	3 12.0	4 16.0	6 24.0	6 24.0	4 16.0	6 24.0	3 12.0	1 4.0

## 9. eラーニングシステム（LMS）を導入していますか。

		全 体	導 入 し て い る	導 入 し て い ない
全 体		100 100.0	73 73.0	27 27.0
従 業 員 数 別	100名以下	19 100.0	9 47.4	10 52.6
	101～500名	16 100.0	11 68.8	5 31.3
	501名～1000名	17 100.0	15 88.2	2 11.8
	1001名～5000名	23 100.0	18 78.3	5 21.7
	5001名以上	25 100.0	20 80.0	5 20.0

# 10. 今後継続的にオンライン教育を行っていくことを考えたとき、LMSに重視するポイントは何ですか？近いものをいくつでもお答えください。

		全体	eラーニングと集合研修を一元管理できる	アンケート機能	レポート提出機能	導入のスピードや手軽さ	人事システム等既存システムとの連携	拡張性	外国語対応	自動メンタリング機能	マルチデバイス・レスポンス対応	受講者機能	管理者機能	教材作成機能	学習履歴の管理・分析機能	自社に適した専用カスタマイズができる
全体		100 100.0	41 41.0	37 37.0	37 37.0	30 30.0	25 25.0	15 15.0	11 11.0	10 10.0	10 10.0	4 4.0	3 3.0	2 2.0	2 2.0	- -
従業員数別	100名以下	19 100.0	4 21.1	11 57.9	3 15.8	7 36.8	- -	3 15.8	3 15.8	1 5.3	- -	- -	- -	- -	- -	- -
	101~500名	16 100.0	10 62.5	5 31.3	4 25.0	3 18.8	1 6.3	5 31.3	1 6.3	2 12.5	2 12.5	- -	1 6.3	- -	- -	- -
	501名~1000名	17 100.0	6 35.3	5 29.4	5 29.4	4 23.5	6 35.3	1 5.9	1 5.9	2 11.8	2 11.8	1 5.9	1 5.9	- -	2 11.8	- -
	1001名~5000名	23 100.0	10 43.5	7 30.4	8 34.8	6 26.1	10 43.5	2 8.7	3 13.0	2 8.7	3 13.0	2 8.7	1 4.3	2 8.7	- -	- -
	5001名以上	25 100.0	11 44.0	9 36.0	17 68.0	10 40.0	8 32.0	4 16.0	3 12.0	3 12.0	3 12.0	1 4.0	- -	- -	- -	- -

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### ネット環境の違い・通信トラブル 20%

- ・映像や音声途切れることがある（関東／その他サービス）
- ・回線が安定しない（中部／卸売・小売）
- ・各自のネットワーク環境、パソコン環境に左右される（中国／教育・学習支援）
- ・ネットの不具合が多い（関東／金融・保険）
- ・通信が途中で止まったり切れたりしたときの対応（中部／教育・学習支援）
- ・対象者が参加できない環境の場合の対応（関東／その他）
- ・通信が不安定なメンバーがいると全体の進行スケジュールが遅れてしまう。だれやすくなる。（関東／その他サービス）
- ・遠隔参加者のICT環境（関東／教育・学習支援）
- ・通信の安定がなく画一的なことができない（四国／教育・学習支援）
- ・通信回線の不具合が多くなかなか定時に始められない。オンライン専用スタジオの設営（近畿／教育・学習支援）
- ・接続トラブル（関東／卸売・小売）
- ・通信の不安定さ（関東／運輸・郵便）

### 初期導入のための準備 12%

- ・機材をそろえること（関東／製造）
- ・機材のセッティングに手間がかかる（関東／医療・福祉）
- ・機器の導入（近畿／金融・保険）
- ・コンテンツ作成（九州／教育・学習支援）
- ・教材の再編集（関東／製造）
- ・準備に相当の時間を費やした（関東／金融・保険）
- ・諸々の準備（関東／卸売・小売）
- ・初期導入が大変だった（中国／金融・保険）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1.1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### 効果測定・理解度把握が難しい 7%

- ・効果測定が困難（関東／その他サービス）
- ・研修成果がいまいちわかりづらい（近畿／金融・保険）
- ・講師が研修生の顔をうかがえず、理解度が分かりにくい（関東／その他）
- ・受講者のレスポンスを把握できないこと（関東／製造）
- ・相手の反応がわかりにくい。理解度のチェック（関東／その他サービス）
- ・効果がわからない（近畿／医療・福祉）
- ・受講者の反応がよく分からなかった（関東／電気・ガス・水道業）

### 慣れない操作・進行 7%

- ・自宅でパソコンなどの機器に慣れていない人の対応に困りました（関東／その他サービス）
- ・慣れていないので進行が全くうまくいかなかった（関東／宿泊・飲食）
- ・中々機材の知識が難しく 上手く出来ない（中国／卸売・小売）
- ・操作に慣れるまでに時間がかかること。相手の表情を読み取るのが難しいこと（九州／教育・学習支援）
- ・取扱いがうまくいかなかった。（四国／電気・ガス・水道業）
- ・初めての導入だったのでノウハウが無かった（中国／運輸・郵便）

### 一体感・達成感の醸成が難しい 6%

- ・一体感、達成感の醸成が難しい。横のつながりができない（関東／製造）
- ・特に新入社員、中途入社者への対応（一体感の醸成、エンゲージメントの向上）についてオンライン研修は初めての経験であり難しかった（近畿／製造）
- ・意思疎通がスムーズにいかない（近畿／医療・福祉）
- ・他の受講生と悩みなどを交換できなかったから（近畿／教育・学習支援）
- ・直接質問しにくい（関東／教育・学習支援）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 1. オンライン研修を実施して大変だったこと・困ったことは何でしたか。

### セキュリティ対策

2%

- ・社内でしかアクセスできない内容（九州／教育・学習支援）
- ・セキュリティ対策（関東／建設）

### オンライン化しづらい内容

2%

- ・Webでの研修で伝え辛いなことがあること（関東／製造）
- ・リアルな研修と違って画面を通して説明するのに結構大変だと思われました（関東／教育・学習支援）

### その他

16%

- ・十分な検討が出来なかった（関東／情報通信）
- ・作業チーム内でソーシャルディスタンスを保つことが大変だった（近畿／建設）
- ・企画側のスケジュール調整。オンライン、対面実施の両方の可能性を視野に入れて検討して進めたこと（近畿／金融・保険）
- ・新人が真剣に受講しなかった（中部／製造）
- ・研修の座学内容が膨大すぎて時間が超過していた（関東／教育・学習支援）
- ・在宅が多かったこと（近畿／製造）
- ・集中力がより必要だと感じます。目が特に疲れやすくなりました（近畿／教育・学習支援）
- ・経営者の意識がオフライン研修重視（関東／製造）
- ・生の実地研修ができていないことです。（関東／教育・学習支援）

### 特になし

28%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

### 時間・場所・人数の制約がなく効率的 31%

- ・ オンデマンド型によって時間と場所に制限がなくなったこと（関東／製造）
- ・ 自宅でも職場と同じように研修が受けられたこと（関東／その他）
- ・ 各自が好きなタイミングで受講できる（関東／建設）
- ・ 出張せずとも研修ができた（九州／教育・学習支援）
- ・ 移動の時間がいらなくなった（近畿／教育・学習支援）
- ・ 離れていても実施できるので便利（関東／金融・保険）
- ・ 時間を効率的に使えること（中部／卸売・小売）
- ・ 遠距離の方でも対応できる（関東／金融・保険）
- ・ 人数の制約が少ない（関東／製造）
- ・ 時間を有効活用できる（中国／運輸・郵便）
- ・ わざわざ会場を準備する必要がない（関東／製造）
- ・ 会場の準備、移動が最低限（関東／その他）
- ・ 毎回講師が時間を割くことがない（関東／製造）
- ・ オンデマンドでできる範囲が意外と多かった（関東／製造）

### コスト削減 19%

- ・ 交通費、研修会場費等の削減（近畿／金融・保険）
- ・ 地方から本社に来なくてもオンライン開催によりコスト削減できる（関東／卸売・小売）
- ・ 旅費削減、名札の作成などの業務が無くなったこと（関東／その他サービス）
- ・ 教室確保などの固定費削減（中部／情報通信）
- ・ 人が動かないので費用が安い（近畿／建設）
- ・ コストパフォーマンス（九州／教育・学習支援）
- ・ コスト削減、感染リスクの観点からオンラインで十分だと個人的には思う（近畿／金融・保険）
- ・ コストは確実に安い。でも語学学習などは学習者のモチベーションによる（四国／教育・学習支援）
- ・ オンラインでも十分可能だということ 交通費や時間の削減につながる（関東／金融・保険）

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

## 1 2. オンライン研修を実施して見えてきたメリット・効果はありましたか。

対面研修では難しいことが可能 10%

- ・対面だとしにくい質問も簡単にチャットでできる（中国／教育・学習支援）
- ・時間の管理がしやすくなった（関東／医療・福祉）
- ・スケジュールリングがしやすい、再度復習させやすい（関東／その他サービス）
- ・会議室の予約がいらないのでスケジュールが組みやすい。後で見返すことが出来るのが良い（関東／卸売・小売）
- ・どのような状況でも業務を遂行する道筋ができたこと（九州／教育・学習支援）
- ・場所を問わず開催できるので社員の負担も少なくなり業務との両立がしやすくなった（関東／その他サービス）

コロナ対策として有効 5%

- ・感染リスク回避（近畿／製造）
- ・三密を回避できる（関東／製造）
- ・社員の安全を守れる（四国／電気・ガス・水道業）

研修の質向上 4%

- ・不要な内容の見直し（関東／情報通信）
- ・新体制への移行（近畿／金融・保険）
- ・送り手の熟練度、精度が練られて向上した（近畿／卸売・小売）

その他 9%

- ・オンラインの売上（関東／教育・学習支援）
- ・今はまだ何とも言えない（中部／運輸・郵便）

特になし 22%

注1) n=100  
注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

#### オンライン研修が増加・主流に

31%

- ・オンラインが主体となる（関東／その他サービス）
- ・ますますオンライン研修が進みそう（関東／金融・保険）
- ・オンラインが主流になる可能性がある（近畿／金融・保険）
- ・今後は益々オンライン研修を増やしていく方向で検討が進んでいる（関東／製造）
- ・これから全てオンラインになるかもしれない（中部／運輸・郵便）
- ・オンライン学習主流になっても構わない（近畿／卸売・小売）
- ・従来の集団研修から、オンラインの研修へ移行している（関東／その他サービス）
- ・今まで諸事情で参加できなかったスタッフがオンラインで参加可能になったりと明るい兆しも見えた。準備は大変だけれども残る資料、研修としてスタッフの知識、行動がよりよい方向に変化していくのではないかと（近畿／教育・学習支援）
- ・リモートが中心となるが、双方向のやりとりが必要（九州／教育・学習支援）

#### オンラインと対面のハイブリッド化

14%

- ・集合研修とオンライン研修のミックス（関東／その他）
- ・オンラインとリアルとのベストミックスを探る方向（関東／製造）
- ・今後はオンラインと集合研修のハイブリッド型になると思う（関東／製造）
- ・対面は必要。オンラインと対面とのバランスを検討中（関東／その他）
- ・リモートでの研修は効率的であるも実習も必要不可欠である（近畿／製造）
- ・特殊機器を操作する必要がある訓練、研修以外は今後全てリモートとなるだろう（関東／運輸・郵便）
- ・全ての研修がオンラインになり問題のない研修もあれば、新入社員のように職場と慣れることも仕事の一つである場合だと、コミュニケーションも希薄になり、会社の一員だという意識がなかなか根付きにくくなる。新入社員に対しては対面研修が最適だと感じるが、その他の研修についてはオンラインと対面の選択が出来るようになると思う（関東／その他サービス）
- ・ビジネスマナーなど対面で実施した方がいいもの以外はオンラインで実施する方向に変わった。遠方の現場見学が出来なくなったことで、映像を撮影して放映するといったコンテンツを準備する必要になった。見学に3日ほどかけていたものが、映像を見るだけになると大幅に時間が削減されてしまうのでそれを補う別のコンテンツを準備しなくてはならなくなった（関東／その他サービス）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

#### 変わらない・特になし

28%

- ・ 変わりそうにありません（関東／教育・学習支援）
- ・ 大きな変化はない（九州／教育・学習支援）
- ・ 仕方なくオンラインをしているが、いつかは戻りたい（近畿／医療・福祉）

#### 運営の効率化

2%

- ・ 効率的な運営（関東／卸売・小売）
- ・ 録画配信することで毎回の作業量が低下する（関東／教育・学習支援）

#### 研修機会の減少

2%

- ・ まともな研修を受けない未熟な新人が増える（関東／製造）
- ・ 機会が減少する傾向にある（九州／教育・学習支援）

#### 少人数制の研修へと移行

2%

- ・ 講堂やホールに集まったの大型研修はなくなり各自で進めるスタイルになりそう（関東／教育・学習支援）
- ・ 少人数での研修が大半となった（近畿／金融・保険）

#### 研修内容の精査

2%

- ・ 本当に必要な内容の精査（関東／情報通信）
- ・ 対面ならではの受講者満足度はあるものの研修内容そのものがどれだけ重要なのか見極める必要がある（近畿／金融・保険）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

### 1 3. 新型コロナウイルスの感染拡大を機に企業の教育研修はどのように変わりましたか。また、変わりそうですか。今後の展望を含めお聞かせください

その他

19%

- ・コミュニケーションのあり方の変化に対応が必要（関東／製造）
- ・より人間関係が薄くなりそう（関東／宿泊・飲食）
- ・今後取り組む姿勢で変わってくる（中国／卸売・小売）
- ・ITに関する研修を増やす（中部／卸売・小売）
- ・より集約的に変わる（関東／電気・ガス・水道）
- ・研修意識の変化（九州／教育・学習支援）
- ・いつ何があるかわからないので、受講者への連絡にシステムを活用する（中国／教育・学習支援）
- ・コスト面からリモートに上層部は乗り気であるが、職員の向上心の質の問題で成果は疑わしい（四国／教育・学習支援）
- ・教える時間がないので、転勤してきたスタッフは現場に慣れるしかないと実感しました。今後変わってくると良いのですがコロナの状況が見えない今、変わるかどうか情勢次第かなと感じます。（近畿／教育・学習支援）

注1) n=100

注2) 自由回答（一部抜粋）

## コロナ禍における企業のオンライン研修に関する調査報告書

---

---

デジタル・ナレッジ 調査

検索

2020年12月発行

発行：株式会社デジタル・ナレッジ「eラーニング戦略研究所」  
〒110-0005 東京都台東区上野5丁目3番4号 eラーニング・ラボ 秋葉原

Tel. 03-5846-2131 / Fax. 03-5846-2132

---

---

(禁無断転載・転用・複写)

eラーニング戦略研究所  
eLearning Strategy Research Institute

株式会社デジタル・ナレッジ <https://www.digital-knowledge.co.jp/>